

第 5 回

新市まちづくり計画検討小委員会会議録

と き 平成 1 6 年 4 月 8 日

と ころ 西脇市生涯学習まちづくりセンター

西脇市・黒田庄町合併協議会

第5回新市まちづくり計画検討小委員会会議次第

日時：平成16年4月8日（木）

時間：午後6時30分～

場所：西脇市生涯学習まちづくりセンター

- 1 開会
- 2 委員長あいさつ
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 議事
 - (1) 計画素案についての意見及び対応について
 - (2) 新市将来計画の策定手順について
 - (3) 新市まちづくりの基本方針について
 - (4) 主要施策について
- 5 次回の議題等について（予定）
 - (1) 財政計画について
 - (2) 主要施策について
- 6 その他
 - (1) 次回の開催日程
日時 平成16年5月 日（ ）
場所 西脇市生涯学習まちづくりセンター
 - (2) その他
- 7 閉会

出席名簿

【委員】

氏名	備考
長谷川 俊 雄	委員長
小 林 茂 夫	副委員長
浅 田 康 子	
岩 崎 貞 典	
宮 崎 正 則	
東 野 一 彦	
西 山 孝 彦	

【事務局等】

事務局 長	内 橋 敏 彦
事務局 長補佐	藤 原 俊 三
事務局 員	板 場 逸 史
コンサルタント	千 田 雅 明
”	前 田 直 之

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
<p data-bbox="293 432 414 465">事務局長</p>	<p data-bbox="715 371 1145 405">(開 会 午 後 6 時 3 5 分)</p> <p data-bbox="512 432 1302 465">お忙しい中申しわけございません、ありがとうございます。</p> <p data-bbox="480 490 1353 580">若干、宮崎委員さんおそろいでないんですけど、10分ほど遅れるということでございます。</p> <p data-bbox="480 604 1353 694">時間がまいっておりますので、開会させていただきたいと思えます。</p> <p data-bbox="480 719 1353 808">例によりまして、協議会の規程に基づきまして、6名の委員さんご出席いただいております。会議を成立させたいと思えます。</p> <p data-bbox="480 833 1353 1102">本日の会議でございますけれども、資料配布しております新市まちづくり計画の構成内容と検討時期、これちょっとごらんをいただきたいと思うんですが、ここで色づけをしております3章の「新市のまちづくりの基本方針」、これと、第4章の「新市の施策」、この部分を中心にご協議をいただきたいと思えます。</p> <p data-bbox="480 1126 1353 1339">それから、本日、追加資料として、1に上げています「計画素案についての意見及び対応について」をお渡ししていると思うんですけども、住民の意向調査の自由意見を取りまとめ冊子、その部分があるんですけども、しています。</p> <p data-bbox="480 1364 1353 1509">そういう中で、きょうも、コンサルの方お見えいただいております。千田さんちょっと遅れるようですが、後ほどお見えになると思えます。</p> <p data-bbox="480 1534 1353 1624">それでは、若干おくれましたけれども、よろしくお願ひしたいと思えます。</p> <p data-bbox="480 1648 1353 1738">それでは、規程に基づきまして、委員長、よろしくお願ひしたいと思えます。</p>
<p data-bbox="264 1774 443 1807">長谷川委員長</p>	<p data-bbox="512 1774 1302 1807">きょうも非常にお忙しいところ、ご苦労さんでございます。</p> <p data-bbox="480 1832 1353 1977">春らんまんという言葉がぴったりの時期になりましたけども、それぞれこの時期、役員交代とか会議とか、本当にお忙しいことが次々と出てくるかと思えますが、今晚もひとつよろしくお願ひ</p>

発言者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局長	<p>したいと思います。</p> <p>それでは、本日の議事に入ります前に、会議録の署名委員の指名でございますけども、本日の会議録の署名委員には、共通委員の西山委員にお願いしたいと思います。ひとつよろしくお願いたします。</p> <p>それでは、お配りしている会議次第には載ってないんですけども、事務局から、次回協議会での将来像の選定方針について説明したいとのことでありますので、事務局より説明お願いしたいと思います。</p> <p>幹事会の中でもいろいろなご意見があったんですけども、とりあえず、幹事会等のご意見も踏まえながら、きょう、委員会の方で決定をいただきたい。そして、15日の協議会で、その方法で、前回、事前提案をしております提案について、将来像について決定いただきたいということで、若干、幹事会の意見を踏まえて、事務局がまとめたものを今報告させていただく中で、ご協議賜りたいと思います。</p> <p>協議の31号でございます。新市の将来像について、小委員会で策定しました4つの候補を提案させていただいております。</p> <p>15日の協議会で決定をいただくわけでございますが、この決定方法について、事務局案を説明させていただいて、ご協議賜りたいと思います。</p> <p>まず、通常の協議事項と同様に、委員さん方で、あの4項目について協議いただくこと。その後、通常でありますと、議長により挙手による採決、こうなるわけなんですけど、この挙手による採決といいますのは、ほかの委員会さん方影響等受けますと考えまして、議長を含んで全員による投票を実施したらどうかというような案を持っております。ただ、投票の方法なんですけども、事前提案に4つの将来像候補から丸をつけて選択をいただくと。そして、投票者の委員さんの名前は書かないで無記名にする</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>と。そして、過半数の投票があるものを将来像として選定すると。ただ、1回目の投票で過半数を得ない場合があるわけなんですけども、この場合、上位2案で決選投票を行っていただくと、こういう方法でどうかなということで、1点は、規定によりますと3分の2以上の賛成なんですけど、これを過半数にしたい。もう1点は、挙手じゃなしに投票をしたい。これを無記名でやりたいと。そして、過半数に満たない場合は、上位2つの決選投票をやっけていただいてどちらか決めていただくというような方向を、幹事会の方の意見を聴いて、事務局がまとめて、きょうの小委員会で決定を願いたい。</p> <p>委員長、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>わかりました。</p> <p>今ちょっと事務局から説明がありましたけど、これについての質問なり異議なりはございませんか。</p>
事務局長	<p>じゃあ、ないようですので、もう一遍、ちょっと簡単に説明だけしていただけますか。</p> <p>前回の31号の事前提案、将来像を4つ、この間、事前提案をさせていただいたんですけど、これ1つを選定いただきたいというのが協議事項だったんですけど、この協議方法なんですけど、挙手によって、4つのうち手を挙げてもらったらいいんですけども、とりあえず、委員さん方で投票してもらおうかなと、投票箱で投票してもらおうかと。そうした場合に、3分の2以上がオーケーになるんですけど、この場合だけで過半数以上にしてもらおうかなと。過半数にいかない場合については、上位2つを絞って決選投票していただいてから決めていただくかなというような案を、ちょっと幹事会の意見も含めて、きょう、ご提案をさせていただいて、最終決定を願いたいと思っておるんですけど。</p> <p>ただ、その前に、4月5日までの修正はなかったんですけど、協議会委員さんの中で、少しさわれとか何かとかいうようなこと</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>が出たときにどないするかなんですけれども。いや、もう小委員会でできましたのでと突っ張るのか、そこで休憩とって、変更するのか。事務局としては、もうこれ、小委員会にお任せをいただいておりますので、この4案からお願いをしたいという形で、もう事務局答弁をするか。強引にいかせてもらうか、どないでしょう、委員長。</p> <p>2つ提案の中で、一つは、幹事会の投票という案で採択するのと、それから、もう一つは、案を絞れというか、さわれというか、これについてはどうでしょうか。</p>
事務局長	<p>具体的には、もう出てきとるんですか。</p> <p>いや、できたら4月5日までに変更があればというふうにしていますので、それは、もうその項目には出てませんので、とりあえずそれはいいんですけども、議長として、諮り方として、とりあえずは修正なり、ご意見ございませんかという諮り方をさせていただくと。そうでなければいいんですけど、いや、例えば文化を入れよとかいう言葉が出たときにね、それで入れよったら、それこそもう一回小委員会開かないかんようになってしまいますので、意見として聞いていて進めるか、そこら辺も、議長に、こういう方向で進めてくださいとお願いをせないかんと思うんですけども。</p>
長谷川委員長	<p>もう出たときに、いや、小委員会こんだけやって、4つの中から選んでくださいというのでいきたいと思うんですけども。</p> <p>とりあえずは、そういう方向で議長にお願いして、小委員会では一応話したんでいかしていただきたいというような形でお願いしたらと思うんですが、どうですか。</p> <p>(「よろしいです」の声あり)</p> <p>じゃあ、そういう形で進めさせていただきたいと思います。</p> <p>それでは、いよいよ、本日の第1の議題に入らせていただきます。</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
事務局長補佐	<p>会議次第の1番の、「計画素案についての意見及び対応について」、事務局より説明をいただきたいと思います。</p> <p>それでは、失礼いたします。</p> <p>本日配付いたしました資料の中に、「計画素案についての意見及び対応について」というタイトルがついております資料を、ひとつごらんいただきたいと思います。</p> <p>これ、さきの第5回の協議会で、委員の皆さん方に配付いたしました意見シートのうち、事務局に提出いただきましたご意見なりご提言を踏まえまして、事務局としての考え、対応を取りまとめたものでございます。</p> <p>そういうことで、この辺の対応につきましてご説明をさせていただきます。</p> <p>まず、新市まちづくり計画の素案と一緒に見ていただく方がわかりやすいのかなというふうに思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>まず、一つ目でございます。計画素案の1ページの関係のところの提案でございました。ずっと読み上げながら説明をさせていただきます。</p> <p>「地方分権制度が進む中、国よりの地方交付金が年々大きくカットされ、将来的な歳入増も見込めず」というふうな、このような文言を入れたらどうかという提案でございます。</p> <p>ここのところにつきましては、1ページの下の方のところに関係するわけなんですけども、これは、そこまでの前後の文章とか、いろいろと検討いたしまして、これにつきましては、国の地方財政制度の見直しというふうな形でとらえさせていただきたいというふうに思います。</p> <p>このことにつきましては、厳しい財政運営の一因であるというふうに考えますので、その右側に書いておりますように、「地域経済の低迷に加え、国の地方財政制度の見直しに伴って」というふ</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>うな文言をつけ加えさせていただきたいというふうに考えております。</p> <p>次に、2 ページ目になるわけですが、地方分権時代への対応の中のところでございます。</p> <p>「住民ニーズに合った」という文言のところでございますけれども、このところを、「高度化する住民ニーズに的確な行政サービスを提供できる能力、財政基盤の充実強化とともに、職員の専門性を高め、政策立案、事務処理能力のアップを図る必要があります」というふうに直せばどうかという提案でございます。これにつきましては、地方分権が進む中、拡大する住民ニーズに対応できる職員の能力の向上が必要であるというふうに考えます。また、財政基盤の強化については、3 ページの方で言及しております。</p> <p>したがって、このところにつきましては、「多様化する住民ニーズ」、それと、「行政サービスを提供できる能力を備える」というふうな形で、一部修正をさせていただきたいというふうに考えております。</p> <p>次に、同じ2 ページですが、少子高齢化への取組の中でございます。</p> <p>「保健・福祉・医療分野などの行政需要を増大させて」というところがございますけれども、このところを、「社会保障経費を増大させ」というふうな表現にかえたらという提言でございました。</p> <p>この、行政需要の増大には、直接的な社会保障経費、それと、行政組織や新たなサービス需要の拡大などが含まれておる表現としておるわけなんですけれども、このところにつきましても、「保健・福祉・医療分野などの需要を増大させ、行財政運営にも」というふうな形で、一部修正をさせていただきたいと考えております。</p> <p>次に、同じく2 ページですが、住民生活の質的变化の中でございます。</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>「行政区域を越えた広域的な観点から」というふうなところが ございます。このところを、「管理から、地域の経営へ視点を移 し、民間の経営手法や民間の活力を導入し、住民と行政が一体と なって、生活者起点の発想で総合的なまちづくり」というふうな 表現にかえたらというご提言でございました。</p> <p>ここでは、合併の必要性ということを掲載しております。そう いうことで、民間経営の手法でありますとか、民間活力の導入は、 まちづくりの具体的な手法ということになりますので、主要施策 の中で検討をさせていただきたいというふうに思っております。 したがって、このところは現行のとおりにいかせてもらえ たらというふうに考えております。</p> <p>次に、2ページになりますけども、素案の3ページのところで ございます。</p> <p>豊かなまちづくりの中で、「国道175号西脇北バイパス」とい うところがございます。</p> <p>このところの後に、「黒田庄町内における国道175号線バイ パスの具現化」という文言を追加してはどうかというご提言でご ございました。この両市町に共通する行政課題の例示として、こ では、既に取り組みされている事業を掲載しております。ただ、黒 田庄町内における国道バイパスの整備につきましては、黒田庄町 の総合計画の中でも言及されておりますことから、表現を一部見 直しをしたいというふうに考えました。</p> <p>そういうことで、「国道175号西脇北バイパス」とありますけ ども、これを、あわせまして、「国道175号バイパス」というふ うな表現に修正をしたいと考えております。</p> <p>次に、同じく3ページでございますけども、行財政基盤の強化 の中でございます。</p> <p>「効率的な行財政運営を図り」の前に、「行政本来の役割、見直 しや外部委託、民営化などにより」を追加してはどうかというご</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>提言でございます。ご指摘のとおり、この行政の役割を見直し、行政事業の外部委託でありますとか、市民との協働といった視点が必要であるというふうに考えます。</p> <p>したがって、「行政の果たすべき役割の再構築を含めた抜本的な行財政運営の効率化を図り」というふうな形で、一部修正を考えております。</p> <p>次に、5ページと47ページというふうに、ちょっとページをまたがるわけなんですけども、このところで、合併の効果、新市の主要課題の行財政運営の中で、合併特例債の財政支援を、いかに有効に市民のために計画的に活用すべきかも明記すべきでないかということ、合併の本旨である職員の給与や特別職の報酬を含め行財政改革の推進も合併の大きな必要性であると思えます、というようなご意見でございました。これにつきましては、合併の特例債につきましては、5ページの方に、財政支援として活用することが可能であるというようなことを言及しておりますし、また、行財政改革の推進につきましては、同じく5ページのところの、行財政の効率化の部分と、それと、47ページの、新市の主要課題のところ、職員等の削減を含めて言及をしております。</p> <p>そういうことで、このところにつきましては、現行のとおりにいかせていただきたいというふうに考えております。</p> <p>3ページになります。</p> <p>31ページから35ページの中でございまして、財政の状況の中で、平成15年度分、できれば、平成16年度分も記載できないでしょうかというようなご意見でございました。</p> <p>これにつきましては、両市町の決算を記載しております。現段階では、14年度の分が最新のものということでございまして、平成15年度の決算につきましては、ことしの秋ごろの確定ということになります。また、16年度分につきましては、予算ペー</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>スというふうなことで、不確定な要素が多くなりますので、比較するのに余り適さないというふうに思いますので、このところは現行のとおりというふうにさせていただきたいと思います。</p> <p>次に、46ページの、地域産業の振興と地域内経済循環といったところですけども、黒田庄町の農業振興で、循環型農業の文言を入れたらどうかというご提言でございます。これにつきましては、黒田庄町では、循環型農業の取組が特徴として上げられると考えます。したがって、「黒田庄和牛の生産や循環型農業に取り組むなど」というふうな文言を追加させていただきたいと考えております。</p> <p>次に、47ページですけども、次世代を担う人材の育成というところでございます。</p> <p>「育てるということだけでなく、自主的に育つ」というような表現を入れてはどうかというご提言でございます。このところにつきましては、最近、子育てのほか、子育てという、自主的に育っていくという意味の言葉が使われている事例もございます。したがって、この主要施策の内容とともに、この部分につきましては、今後、主要施策にあわせて検討をさせていただきたいというふうに考えております。そして、また再度、提案をさせていただきたいというふうに考えております。</p> <p>次に、同じく47ページの、ローカルガバナンスの実現の中で、自治会の重要性、地域総合事務所、旧西脇の自治区に自治振興局の方向性を明記したらどうかという提言でございます。</p> <p>これにつきましては、住民自治の具体的な方向につきましては、主要施策の中で検討していきたいというふうに考えております。ですから、現行のとおり今のところさせていただきたいという考え方でございます。</p> <p>次、最後のページです。4ページになります。</p> <p>同じく47ページの、ローカルガバナンスの実現についてとい</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>うことで、各地域の現在の自治活動の中で継承していかなければならないものがたくさんあるのではないかということで、例えば、消防団活動、これは、将来、地域を担う若い人たちの地域意識をはぐくむ場でもあると思っております、ということと、団員数を調整することによって、これらを根底から覆すことにはならないかという心配がございます。それと、従来 of 婦人会も地域自治の一端を担ってきましたということで、次世代の女性が、地域のため活動できる大切な組織であると認識しております、ということで、従来 of 自治活動をこれからのまちづくりに生かせるような表現も大切ではないかというふうな提言でございました。</p> <p>これにつきましては、ローカルガバナンスの実現ということでございまして、ご意見にございまして、消防団、また婦人会につきましては、地域活動を担う重要な組織であるというふうに認識をしております。今後の地域づくりにも不可欠であるというふうにも考えております。そのため、課題の中でも、従来から地域で行われている自治活動を踏まえて記載をしておりますけども、より明確に表現をしておく必要があるというふうに考えまして、一部追加をさせていただきます。「これまでの地域活動を支えてきた自治会」というふうな形で追加をしたいなというふうに考えております。</p> <p>それと、最後になりますけども、この計画素案の中にはないんですけども、先日の中川教授の講演会で、ローカルガバナンスの重要性をひしひしと感じましたということで、講演会の内容を分析し、計画素案に組み入れられないかというふうなご提言でございまして、これにつきましては、講演会の内容をそのまま計画素案に組み込むということはちょっと難しいかとは思いますが、社会潮流を踏まえた考え方として、新市のまちづくりの方向性と一致する部分が多くあると考えます。</p> <p>したがって、このことにつきましては、計画策定の参考と</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>いたしまして、可能なものは主要施策の中に取り入れていきたいというふうに考えております。</p> <p>以上が、この計画素案に対しましてのご意見なり、それに対します対応ということでの事務局の案でございます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>今ご提言いただいた内容につきまして、ご質問がございましたらお受けしたいと思っております。</p>
東野委員	これ何名の方の提案なんですか。
事務局長補佐	3名の方で。
宮崎委員	<p>黒田庄町の宮崎ですけども、今事務局の方から言われた、主要施策の中に織り込んでいくということなんですけども、この主要施策自体は、いつごろ、どのような形で文言化されるのか、ちょっとお聞かせ願いたいと思うんですが。</p>
事務局長	<p>ちょっと、きょう、新市の将来計画の策定手順というのが2番目の議題になっとるんですけど、ここのところで、若干、今後の施策の方向を述べさせてもらうのと、議事の4で、主要施策についてということで議論を願いたいというふうになってますので、ここの段階にきたときにいろんなものが出てくると思うんですけど、この段階でもう少し詳しい説明をしたいと。そこでこういう文章を組み込んでいきたいという考え方でございます。</p>
長谷川委員長	<p>よろしいですね。</p> <p>ほかになれば、次へいかせてもらいたいと思っております。</p> <p>次に、(2)番の「新市の将来計画の策定手順について」、事務局より説明願いたいと思っております。</p>
事務局長	<p>こっちからばかりで申しわけございませんが、「新市の将来計画の策定手順について」、もう少し若干ありましたんですけど、第1回の委員会でも説明をいたしましたんですけども、まちづくり計画の内容は、将来の構想部分と財政計画を含む将来計画部分、この二つに大きく分けられております。</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>これまで、将来計画のベースとなる将来構想部分を策定いただきました。今回の小委員会からは、この計画の後半に当たる、将来の計画部分を策定していくこととなりますので、本日、この策定手順としてご説明をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いしたいと思います。</p> <p>まず、初めに、「新市の将来像」ですが、これ、一番初めに、今回協議していただきましたように、次回の協議会で決定をしていただきます。</p> <p>次に、それを受けまして、「新市のまちづくりの基本方針」を策定していきます。これは、この将来像を実現していくために、健康福祉、生活基盤など分野別にまちづくりを進めていく方針を取りまとめとして、柱立てしたものでございます。具体的な内容につきましては、きょうの議題になっておりますので、後から説明をさせていただきたいと思っております。</p> <p>この基本方針を受けまして、方針ごとに実施していく施策を体系的にまとめたと。それによりまして、新市や県が実施する主な事業を示していくのが新市の施策の部分、こうなるわけでございます。ここでは、新市の施策でございますので、新市で予定のハード・ソフト両面の事業を挙げていくとともに、特例債を活用した事業、ここで示していきたいと思っております。計画の中で記載していく事業につきましては、合併後10年間取り組んでいくものでございます。これにつきましては、両市町で計画をしている事業、また、合併を機に取り組んでいく事業を既に調査をしております。現在、私ども両市町の財政計画、財政部門と整合を図りながら、ここへ挙げる事業を絞り込んでいる段階でございます。内容がまとまり次第、この小委員会に提示させていただきたい、このように思います。</p> <p>また、「公共的施設の適正配置整備」、こういうようなわけなんです。これ、合併の基本であります住民サービスの低下を招か</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
<p data-bbox="264 1361 443 1395">長谷川委員長</p> <p data-bbox="293 1827 414 1861">事務局長</p>	<p data-bbox="480 315 1353 465">ないよう配慮という中で、市役所機能を初めとした両市町の公共施設の整備等も、適正配置、機能充実、この方向性を検討いただきたいと。</p> <p data-bbox="480 490 1353 931">最後に、「新市の財政計画」、これは、新市の施策を実施していく上での一番大きなものでございます。財政計画につきましては、特例債等、それから起債等もありますので、県の策定指導に従いました。合併後15年間の財政の収支見通しを策定いたします。ただし、計画書記載については、主要事業と一致させて、10年とするんですけども、とりあえず、県の方から、15年を出しなさいと、そういう中で、10年間のやつは計画書に載ってましたというようなパターンをいってます。</p> <p data-bbox="480 956 1353 1162">そういう状況ですので、今、私どもと両市町の財政当局、県民局、本庁へ行って調整を図っております。そういう状況の中で、これも調整がつき次第、この委員会に提示させていただきたいと思えます。</p> <p data-bbox="480 1187 1353 1279">このような形で、後半部分、詰めの部分を、きょうからお世話になりたいということでございます。</p> <p data-bbox="512 1303 970 1337">よろしくお願ひしたいと思えます。</p> <p data-bbox="512 1361 852 1395">ありがとうございました。</p> <p data-bbox="480 1420 1353 1512">ただいま、事務局の方から、新市まちづくり計画の後半となる将来計画部分の策定手順についての説明をいただきました。</p> <p data-bbox="480 1536 1353 1628">このことについてのご意見なりご質問がありましたら、お聞きしたいと思えますけども。</p> <p data-bbox="480 1653 1353 1803">ないようですので、それでは、次に、3番の、「新市まちづくりの基本方針について」、事務局から説明をお願いしたいと思います。</p> <p data-bbox="512 1827 1331 1861">それでは、資料の2ページをごらんいただきたいと思えます。</p> <p data-bbox="480 1886 1353 1977">新市まちづくりの基本方針について説明をさせていただきます。</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>これ、説明をいたしましたとおり、新市の将来像を実現するための、まちづくりの分野別の柱立てでございます。資料の最後のページにありますように、まちづくりの体系図と比較しながら説明をさせていただきますので、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>この協議会では、基本方針を資料のとおり7つにまとめました。</p> <p>そのうち、下の2つでございますが、「市民自治」と「行財政改革」、これについては、この上の5つの方針を進めていく上での根幹という方針の位置づけをしております。</p> <p>基本方針について、上から順にいきますけど、まず一つ目です。</p> <p>『ともに支え合い、みんなが笑顔で安心して暮らせるまちづくり』、これを挙げています。</p> <p>この中では、住民意識調査の、将来像を目指すまちのイメージ、非常に大きな声が出てました「健康・福祉・生活安全」、この分野を望んでおる、これをここに含めております。</p> <p>二つ目でございますが、『快適な暮らしを支える生活基盤が充実したまちづくり』を挙げております。</p> <p>これは、生活環境、都市基盤、今後、住民の方々が快適な暮らしをしていただくまちを目指す。インフラ整備の部分、この施策を含んでおります。</p> <p>3番目でございます。</p> <p>『地域の特色を生かした活気とにぎわいを創出するまちづくり』を挙げております。</p> <p>これは、意識調査で、まちの満足度がすごく低かったわけなんですけれども、特に取組が必要な分野と感じておる人が多かった産業経済も含まれております。ここの部分で挙げたいと思います。</p> <p>4番目でございます。</p> <p>『こころ豊かな人を育み、いきいきと活躍できるまちづくり』の中では、特に、教育、それから文化の分野をここでとらえたいというふうに思っております。</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>5 番目でございます。</p> <p>『うるおいのある暮らしを守り、人と自然が共生するまちづくり』は、両市町、大変、自然に恵まれている中での、環境との共生、こういう施策をここで挙げていきたい。これは5 番目でございます。</p> <p>あと、2 つでございますが、「新しい自治体制の構築」という分野に取りまとめたいと思っています。合併の背景としまして、人口の減少、経済の低迷、価値観の多様化、こういう中で、社会問題に直面する中で、行政を巡る情勢を見ましても、国・地方の財政状況の悪化という中での行政の対応も難しい状態です。こういう部分について、この部分で取りまとめたいというように思っています。</p> <p>あと、そのために、その下に挙げていますように、「住民自治」に関する分野、『多様な主体による参画と協働の推進』、「行政改革」にかかわる分野、『時代に対応した行財政運営』を考えています。</p> <p>概要をいきますと、5 つと下2 つを分けて、若干柱の説明をさせていただきました。この中へ、いろんな施策を組み込んでいきたいというふうに考えています。</p> <p>よろしくご協議賜りたいと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま、事務局の方から説明いただきましたが、この新市まちづくり基本方針については、次の議題でもあります主要施策とも関連いたしますので、このことについて特に質問がなければ、引き続いて説明していただきたいと思いますが、それによろしいですか。</p> <p style="text-align: center;">（「はい」の声あり）</p> <p>それでは、続きまして、主要施策について、まず、主要事業の取りまとめイメージ、すなわち計画書への掲載方法について、コンサルさんの方から説明ひとつお願いしたいと思います。</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
<p>コンサルタント前田氏</p>	<p>よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、資料の3ページの方をごらんください。</p> <p>こちらの方に、主要事業の取りまとめイメージ、計画書の掲載方法と書いた紙がございます。</p> <p>これはどういったことかと申しますと、これから、この後、さらにご議論いただくと申します、主要施策、新市の主要事業について、新市建設計画、ひとつの報告書にした場合に、どういった形で掲載をしていこうかということでございます。</p> <p>主には、最初の前文に書いてありますとおり、この新市建設計画の方は、総務省の方に、法律で提出が義務づけられているものでして、そちらの方では、逆に事業の具体的な記述であったりとか、概算事業費、イメージといったものは求められていないので、この下の表にありますB案の方で、今回はいかせていただこうと考えております。</p> <p>主に、各事例とともに、どういった記載の方法があるかということも、説明させていただきます。</p> <p>まず、この表の中のA案なんですけども、一番右に、事例といたしまして、この近くに養父郡等の事例がございます。</p> <p>ページで言いますと、4ページの方にその記載の方法が書いてあるんですけども、こちらの方は、事業を特定しないで、主要事業を羅列するパターンとなっております。こちらの記載方法は、特に、事業計画でありますとか、そういった具体的な行政の方の裏づけもなく、とにかくやりたい事業を記載してしまうという、ちょっと根拠の薄い記載方法となっております。</p> <p>一方B案の方なんですけども、こちらも、記載の方法は、やや大まかな主要事業の記載方法になるんですが、記載する部分は大まかなんですけども、その裏に、実際の事業計画に基づいたバックデータといいますか、そういったものを内部資料として持っておくと。実際に、そういった大まかな事業名の裏には、細かい事</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>業名が考えられているんですよというような、そういった方法で主要事業の方を考えていくという方法でございます。</p> <p>その下のC案の方は、岐阜県の東濃西部、多治見市とかの合併協議会で行っていたものですが、資料の5ページの方に記載方法がございます。こちらの方は、かなり具体的に事業概要、どこどこでどういったことをやるという、かなり具体的な事業内容を示すとともに、実施期間、前期、後期でやるのか、実施予定場所まで記載している方法です。ここまで記載するのは、なかなか検討期間といたしますか、時間もすごくかかって、調整であったりとか、かかる部分であって、また、具体的過ぎて、どうしても事業の偏りですとか、そういったものも生じてしまうという部分がございます。</p> <p>D案につきましては、東京の西東京市を事例として挙げさせていただいています。こちらの方は、さらに概算事業費まで明確に示すもので、ただ、こちらの方、事業費を示してしまうと、やはりちゃんとできる額といたしますか、そういった額まで調整が必要だということになります。ですので、こちらも、やはり検討期間でありますとか、そういったものが非常に長く必要になってくるということでもありますので、非常に詳細な検討が必要であるというふうに思われます。</p> <p>最後のE案は、静岡県静岡市、2年前ぐらいに合併したところですけども、資料の6ページにその記載方法が載っております。こちらも、完全に、いわゆる総合計画に実施計画レベルまで掘り下げた記載方法でございます。こちら1年か2年間ぐらいは、こちらの調整の方に費やして、かなり具体的な主要事業の掲載方法にしております。こちらの方も、やはり予算との整合性とか、そういったものまで含めて記載している方法ですので、それなりの検討が必要であるといった方法だと思われます。</p> <p>今回は、やはりこの計画書の中で一番必要な部分というのは、</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>合併特例債に対応する事業名を挙げるということと、やはり新市の施策として、大きな方向を構想として示すといった部分の意味合いが強い計画書ですので、当協議会の方ではB案の方で大きな方向性を示していければというような考え方で進めさせていただこうと思っております。</p> <p>以上です。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>ただいま、コンサルタントの方から説明がありましたが、資料の3ページから6ページまでの部分に当たる主要事業の取りまとめイメージについて、事務局としては、今回B案でいきたいということですが、これについてのご意見なりご質問があったらお受けしたいと思っておりますけれども。</p> <p>ございませんか。</p>
事務局長補佐	<p>ないようですので、それでは、引き続きまして、資料7ページからの主要事業の施策体系案について、事務局から説明いただきたいと思っております。</p> <p>それでは、資料の7ページをごらんいただきたいと思っております。</p> <p>先ほど説明いたしました新市のまちづくりの基本方針に基づきまして、主要事業を体系的に取りまとめたものでございます。基本方針の柱ごとに施策体系の名前と含まれる事業内容例を記載しております。</p> <p>まず、「健康・福祉・生活安全」を柱といたしました『ともに支え合い、みんなが笑顔で安心して暮らせるまちづくり』につきましては、地域福祉の推進、医療体制の充実、健康づくりの推進、子育て支援の充実、高齢者福祉の充実、障害者福祉の充実、安心・安全対策の充実、の7つの施策体系から構成をしております。</p> <p>次に、「都市基盤・生活環境」を柱といたしました『快適な暮らしを支える生活基盤が充実したまちづくり』につきましては、道路交通網の整備、公共交通の充実、定住基盤の整備、上水道、下</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>水道の整備、情報通信基盤の整備、の5つの施策体系から構成をしております。</p> <p>次の、8ページをごらんいただきたいと思います。</p> <p>ここでは、「産業・経済」を柱といたしました『地域の特色を生かした活気とにぎわいを創出するまちづくり』につきまして、商工業の振興と拠点整備、農林業の振興、観光の振興・交流の促進、それと、地域経済の活性化・雇用の創出という4つの施策体系から構成をさせていただいております。</p> <p>次に、「教育・文化」を柱といたしました『こころ豊かな人を育み、いきいきと活躍できるまちづくり』につきましては、幼児教育の充実、学校教育の充実、生涯学習の充実、人権施策の推進、それと、スポーツ・文化の振興、の5つの施策体系から構成をしております。</p> <p>次に、「環境共生」を柱といたしました『うるおいある暮らしを守り、人と自然が共生するまちづくり』につきましては、自然環境の保全と活用、環境型社会の構築、環境保全体制の構築、の3つの施策体系から構成をしております。</p> <p>それから、9ページになりますけども、施策展開のベースとなります『新しい自治体制の構築に向けたまちづくり』という分野につきましては、「市民自治」を柱といたしました『多様な主体による参画と協働の推進』の中では、参画と協働の推進、それと、市民自治体制の確立、の2つの施策体系から構成をしております。</p> <p>また、「行財政改革」を柱といたしました『時代に対応した行財政運営の確立』につきましては、行政体制の整備、それと、財政運営の効率化の2点から構成をしております。</p> <p>これが、現在、主要事業の取りまとめの方向性として考えております案でございます。これをもとに、主要事業を整理していきます。</p> <p>例えば、7ページに戻っていただくわけなんですけども、一番</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
事務局長	<p>上にある例で見させていただきますと、施策体系名の横に、「含まれる事業内容例」として記載をしております。ここでは、「地域福祉の推進」という施策体系名であれば、含まれる事業内容の欄のところに、例えば、「地域の支え合い促進事業」というふうな事業名を挙げていきまして、先ほどコンサルタントの方からご説明がございましたように、4ページにあるような表の形に整理をしていくというふうな格好になるわけでございます。</p> <p>以上、簡単ですけれども、説明を終わらせていただきます。</p> <p>委員長、すみません、ちょっとこの資料なんですけれども、この計画に記載しております主要事業、この事業名というのは、現在、両市町から私どもの方へ事業内容の調査をいただきました。その段階でございます。それですので、今回、資料の中で、「含まれる事業内容例」として挙げておりますのは、この施策体系の中に含まれると考えられる事業例でございますので、これを参考にさせていただいて、委員さん方に、主要施策として自由にご議論、ご討議を願いたいと思います。</p> <p>例えば、施策体系や主要事業の中で、これは不足してるやないか、こういう点も入れよとか、また、どういう方向でまちづくりしたらええのか、こういうことは多分重要だと思いますので、そういうことを話し合っていたきたい。ちょっと不足ですけど、よろしく願いたいと思います。</p> <p>以上でございます。</p>
長谷川委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ただいま、事務局から説明をしていただきましたけども、これについてのご意見、ご質問がございましたらお受けしたいと思いますけども。</p>
宮崎委員	<p>今のこの基本方針の中で、ちょっと挙げていただいとる中、見落としとるんかもしかもしれませんけども、災害等に関する項目が挙がってないように見えるんですけども、できれば、災害等に</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
事務局長	<p>関しての取組等もできるのがあるかと思います。</p> <p>直接的に、災害というのは入れてないんです。ちょうどその7ページの下に、安心・安全という中で、ここで書き込まないかと思とんですけど、この部分でとりあえずカバーさせていただくというふうにしとるんですけど。</p>
宮崎委員	<p>それと、もう一つ、さかのぼってしまって申しわけないんですけども、先ほどの説明、お聞きしとった中で、2枚つづりの計画素案についての意見及び対応のこの用紙なんですけど、4ページのページ47の、考察内容ですね、そのところで、消防団、婦人会の新市における体制については、協議会で確認していただきました方針に従い、今後、具体的な調整が行われますというふうに考察内容として書いとるんですけども、次回の法定協で上がってくる各種団体等の調整もありますね。(事務局長「はい、あります」の声あり) それもこれと同じように、法定協で方針を示してから、各種団体が打ち合わせをするような考え方でおってのかどうか、その辺ちょっとお聞きしたいんですけど。</p>
事務局長	<p>事前提案をさせていただいて、公共的団体とそれに付随する補助金があったんですけど、基本的に、行政として何をやるべきなのかというのを協議を願いたいと思っています。</p> <p>そういう意味で、公共的団体、社会教育団体について、行政として、合併に向けてどう支援すべきかと。この方向性をとりあえず協議会で決定をいただくわけです。その決定いただいた後、窓口を持っております担当課が、いやいや、3年先に合併するんだとか、5年先に合併するんだと、ただ、財産を持ってるからできないんだという方向は後になってくると。前段の、大きな方向性を協議会で出していただくというのが、ここではその大きな方向でございます。</p> <p>ですので、西脇市には婦会がないやないかと、黒田庄町の婦人会そのままいくかというような議論があると思います。そう</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p> じゃなしに、一つの団体として、社会教育団体としては、それを 持っている事務局がどうかかわっていくか方向を協議会で示して いただくかと。それは、やはり社会教育団体ですので、統合に向 かってやっていこうという方向を出していただかなければ次へ進 まないと。西脇市に婦人会があるかないかは、これは別途の問題 というふうにきちんと判断してますので、そこらの方向が出れば、 そこは次の協議会で出るであろうと。補助金につきましても、あ あいう形で列記をしてますけれども、これは新しい市長さんがお 決めになることなんです。それでそうしなくてはね。今の段階で は、両市町古いままでおりますので、ああいう形で列記をさせて いただきました。 </p> <p> そういう中で、一応の方向は出します。それですけど、選挙終 わった後に本予算組みますので、いや、黒田庄町で決めたらどう かというのは概算しますので、次のとき出てきますが、そういう 大きい方向だけです。そういう大きい方向を見定める中で、この 計画案をつくっていただきたいという意味で、ここちょっと挙げ とるんですけど。 </p> <p> 宮崎委員 そないしていく中で、具体的な各種団体の内容等が把握できな いままに、法定協の委員会、私たちも参画しとるところがあるん です。(事務局長「そうですね」の声あり)そのものだけでその方向 性を示していけるもんなんかどうなんかいというのが、前回の事前提 案のときの意見等で、私個人はそう思とるんですけど。それで、 どっちが先に必要なんかい、各種団体の調整が行われた後に、 法定協に事務局が素案として上げられて、実施として取り組んで いけるような決め方をするのがいいのか。今言われたように、大 枠だけをつくって、この枠の中で調整しなさいと言うのがいいの か、その辺ちょっと、ここで判断しかねとるところがあるんですけ どね。 </p> <p> 事務局長 おっしゃるように、団体から委員さんに出ていただくと、特に </p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
<p>長谷川委員長</p> <p>宮崎委員</p> <p>東野委員</p> <p>事務局長</p>	<p>そうなんですけど、先進事例を見ますと、とりあえず、両市町が話し合っていて、まあ、両方でこれでええやろという調整案を出してもらうのが協議会のように認識をしております。まずそれがなければ物事前へ進まないということですので、例えば、社会教育団体は、新しい大きい市になると1団体ですよという方向をだれが出すかというところを両方で話し合っていた段階だと、その段階だということ。それを受けまして、協定をいただいて、合併の確認をいただければ、その後、じゃあ、今ある団体を、体育協会やったら体育協会はどうやっていこうと。それは体育協会の会長さん方、事務局おりますので、その方向に向かって議論をしていただくと。それには、お金の問題、財産の問題、いろんなもんがあると思います</p> <p>ということで、まずは、テーブルに着いていただく方向だけを協議会でお願いしたいという方向しか出せないというふうに思っています。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>納得はしてないですけど。</p> <p>合併協議会のところへ足が含まれて、その議論の方へ移ってきてますね。ですから、とりあえず、協議会の場で、今宮崎委員さん言った中で、そういう議論も交わしていった方がいいんじゃないかと。この中ではその議論はちょっと難しいかなとも思いますけども。</p> <p>ところで、今出てますのは、こういう施策をつくるのに、協議会で確認をいただいた方針に従えと言うとるわけですね。そういう中で、協議会としてどんな方針を出すのかというのが宮崎さんの答弁でしたので、協議会ではこういう大まかしか決めませんよという中で来てますので、極端に、具体的などこまでやるんだったら、こういう表現をしないんですけどね。そういうふうに来てますので、宮崎さんそういうことを、とりあえず協議会、私ども</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
<p>長谷川委員長 浅田委員</p>	<p>考えとんですけど、それは次の協議会でいろいろあると思うんですけども、そういう答え方をしようかなと、この間、幹事会でも調整をさせていただいたんですけど。</p> <p>よろしいですか。何かございませんか。</p> <p>西脇市の浅田です。</p> <p>宮崎委員さんがおっしゃってることはようわかるんです。どっちを先にするんやと、卵が先か鶏が先かのような話で、本当、我々は、どっちを優先的に考えるのかということが、明確に答えが出てないの、社会福祉協議会が合併協議会つくられましたよね。ということは、首長が、これは協議会をつくろうかということで合併協議会ができたわけなんですよね。そういうことが体協にもあり商工会議所にもありというようなことになってくるわけでしょう。婦人があります。それ一つずつ首長がやろうかって言うたものができるし、もうちょっと後にしよかというのが後になるしということですよ、話聞いていたら。それを待つかないしょうがない。</p>
<p>東野委員</p>	<p>ですから、大まかな方向性を出して、今、体育協会の話が出まして、私も西脇市の体育協会の鈴木課長や担当の方とも話をしたり、西脇の体協の総会の資料をお互いに交換したりした中で、組織とか運営方法とか財政は全く違うんです。その中で、やっぱりすり合わせというのは事務局でもできないし、やっぱり体協同士で話し合いを1年ほどかけてしないと、調整はつかない。でも、基本的には、統合はせざるを得ないという基本路線は持たんと、文化協会とか婦人会も。婦人会も、黒田庄町には婦人会があって、西脇市には婦人会がないんですけども、黒田庄町も言ったのは、今の会長さんが、婦人会は一旦は解散するというような、また、若手の人は、女性会という組織をつくって、西脇市と統合して、新しい組織を立ち上げたいという思いを持ってる若手の方はたくさん何百名いらっしゃいますね。そういう中で、会長さんは、私が会長辞めて婦人会を解散させると明言されてますし、その辺のどこ</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
浅田委員 東野委員 事務局長	<p>で、まあまあそれは何らこれからの話になりますけども、ですから、いろいろなあれで、方向性は示すけど一遍には解決しない。ですから、継続審議いうことで。</p> <p>結局そういうことですね。</p> <p>ですね。</p> <p>とりあえず、ここの意味はそういう意味で、ちょっと本論に戻っていただいて、多分協議会の方ではですね、今言うた新市に一つの社会教育団体を置くという方向の資料を出します。その方向性に基づいて具体的に調整をしていただくということで解釈していただいて、ちょっと小委員会を進めていただきたいんですけど。</p>
長谷川委員長	<p>そういう事務局からの要請もありましたので、ちょっと話戻させてください。</p> <p>次に、さきに会議資料とともに配付されました宿題シート、これについて、新市のまちづくりの方針や主要施策についての委員の皆様のご意見などを伺っていくとともに、意見交換をしたいと思います。</p>
コンサルタント前田氏	<p>この協議につきましては、以降、コンサルタントさんの方に司会進行をお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、事前にお配りしてます意見シートの方のですね、ご記入いただいた内容をざっくりばらんに発表していただきながら、皆さんでご協議いただければと。</p> <p>それでは、7つの柱とございますので、一つの柱ごとにですねご意見をいただきたいと思いますので、まず、一番最初の、健康・福祉・生活安全の部分ですね、『ともに支え合い、みんなが笑顔で安心して暮らせるまちづくり』、この項目につきまして、ご意見、ご要望ですとか、ご質問も含めていただければと思います。</p> <p>これはすごく重要だと思いますとか、同じように書いてある内容で構いませんので、新しいアイデアを出すよりは、こちらのこれは非常に重要なので強調してほしいとか、そういったご意見で</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
<p>長谷川委員長 東野委員</p>	<p>もかまいませんので、ざっくばらんにご発言していただければと思います。</p> <p>お願いいたします。</p> <p>じゃあ、もう自由にどんどん発言をお願いしたいと思います。</p> <p>とりあえず、何してますんで言わせてもらったら、1番の社会福祉の推進の中で、年金とか保険制度の充実いう文言、それから、福祉コミュニティー、これも大事だと思うんですよ。今言われました社会福祉協議会の合併のことも、その中で、合併の中で社会福祉の推進の中で、そのような何を感じましたんで、一応挙げさせていただきました。</p> <p>それと、医療体制の充実いう中で、西脇病院の整備と緊急医療体制の充実いう文言が入っているんですけども、「医院や近隣医師との連携、西脇病院と地域振興医療機関の連携による」言うような文言があってもいいんであって、そういう何か医療体制の充実となってますけども、そういう非常に大事な医療機関の連携いう何は大切な何やと思いますし、こんなことを感じました。</p> <p>それから、健康づくりの推進の中で、各種保健事業、健診と予防接種というような何なんですけども、今私も、個人的で、2次予防、3次予防の推進、これやっぱり人間健康を守るというのが一番大切な事業かなと思って、挙げさせてもらいました。</p> <p>それから、子育て支援の充実いう中で、子育て学習センターの支援いうことも、黒田庄町でも西脇市でもしてますし、そういう言葉が欲しいかなとも思いました。</p> <p>それから、高齢者の福祉の中で、自立支援と介護、みなこれ当てはまるので、高齢者福祉、交流支援、いろいろな交流をやりますその中で、そういう交流を支援していく、そういうふうな何も感じました。</p> <p>それから、障害者福祉の充実の中で、介護保険制度、高齢者医療費制度の充実いうような何があってもいいんじゃないかと思っ</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
<p>岩崎委員 コンサルタント前田氏 長谷川委員長 岩崎委員</p>	<p>たり、それから、安心・安全対策の中で何なんですけど、情報の提供というそういうことも感じました。一番上の「ともに支え」いう、そういう書き方をしたんですけれども。</p> <p>一つずつですか。</p> <p>柱ごとにいていただきたいと思います。</p> <p>はいどうぞ。</p> <p>西脇市の岩崎です。</p> <p>すべて書いてないんですが、一つの最初の柱といたしまして、今、やはり高齢化社会に向けて、非常にお年寄りの方が、西脇市、黒田庄町におきましてもそういう施設が非常に満杯で、待っておられるお年寄りが非常に多いんですよ。そういうような中で、西脇市は確か、私の記憶では、宅老所1ヵ所あったと思うんですが、やはりお年寄りが、お一人住まいの方たちが簡単に行けるような託児所に対しての宅老所ですよ、宅老所のようなことを、そういう施設の支援を何とか考えられないものかということがまず1点。</p> <p>それと、最後の方ですけども、安心と安全対策の充実という中で、実は、きのうもテレビ見ておりましたら、お年寄りの方の年金手帳とはんこと何かを業者が取って、その担保にお金を貸したりとかという、今悪徳な業者というのが非常に多いんですよ。そういうお年寄りの方々が相談できる、いわゆる消費者相談センターのようなものを、実は、今もあることはあるんですけども、そういうことを、もうちょっときちとした、明確な消費者センターというものをやはり、それだけじゃないんですけど、いろんな今悪徳業者が蔓延しておりますので、そういう相談できる消費者センターの設置というようなことが、一つの重要な問題じゃないかなと思ひましてそのような点を強調したいと思います。</p> <p>西脇市の浅田です。</p> <p>子育て支援の充実のところなんですけれども、母親同士の交流</p>
<p>浅田委員</p>	

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>とか、母親学級というのか、そういうお母さん同士の支えあう施設とかいうものが明記されたらどうかなと思いました。</p> <p>それだけです。</p> <p>ほか、ございませんか。</p> <p>ポイントがずれてるかもしれませんが、この保健と医療と福祉、この3つが一体となったケアシステムの構築、そういったことを全面にちょっと入れたいなというふうに。その連携のもの、緊密化、高度化とかそういうことなんですけど。</p> <p>それから、制度と行政、どうしてもカバーし切れない部分の強化ということをお願ひしたいんですけども。</p> <p>例えば、軽いトレーニングジムをつくって、そこに今専門知識を持った方が常駐されているとかいうこととか、あるいは、小規模で多機能な相談窓口を旧の各町村ぐらゐに配置して、成人病予防とか、あるいは精神的な支えになるようなそういう方の配置とか、そういったことを、そういう中でぜひとも入れたいなと思うんですけどね。</p>
東野委員	<p>それから、今先ほど宅老所の話がありましたけども、黒田庄町でも宅老所やられてまして、非常にすごい力でやられてますね。非常にすばらしい宅老所ですね。</p>
長谷川委員長 小林副委員長	<p>ございませんか。</p> <p>西脇市の小林ですけど、いろんな、総合的に、これぱっと見た段階で、対象が、ごく小さい子育て、子育ての段階の子供さんとご老人と、高齢者と、高齢者ですね。何かちょっと、両者だけなのかなというのがちょっとあります。それは、途中の、もう少し中間の層は学校なり何なりというのがあるのかもしれないんですが、ちょっと全体をカバーし切れないんじゃないかなと。健康づくりとかね、そういう面に関してというのが1点ございます。</p> <p>もう1点は、確かに、最初から言いますように、老人、高齢者の方のことになりますと、弱い部分ですから、そういう支</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
西山委員	<p>援をどんどんしていかなきゃいかんですが、先ほど岩崎委員が言われた、この前、私、実は違う部分でちょっと言ったんですけど、消費者の、これ、今ちょっと高齢者に対して言われましたけど、むしろそういう部分というのは、もっと若い世代の段階で勉強してもらわないと、その消費生活というのは非常に悪徳商法なんかに対応できないというふうに思いまして、高齢者ではなかなか難しいんで、ぜひ、もっと若い層、ちょうど、ある部分、違うところでも、いろいろ学校でそういうことをどんどん教えるということができないかないうことを言ったことがあるんですけど、そういう部分で、もう少しその辺充実させてほしいというのが希望です。</p> <p>以上です。</p> <p>共通委員の西山でございます。</p> <p>私は、昨年まで消防団に在籍しておりましたので、言わせていただきますが、防災のところ、安心・安全のところなんですが、自衛消防というのは、消防署はあるんですが、各町に消防団がありましてですね、私のところを例に出しますと、22人の団員がおるんですが、夜の火事というのは対応できる、昼の火事というのは、ほとんど団員が西脇市に就職口がないということで、黒田庄町も西脇市もほとんど出ておりますので、実際、これ三日前の話なんですが、火事がありまして、うちの消防の隣やったんですが、消防自動車が出なかったという状況はかなりありますし、私がたまたまいてたので、少しは手伝いましたけど、本当はこれ手伝ったらだめなんですけど、保険自体入ってませんし、OBという形です。</p> <p>そのような状況は深刻やなと、ちょうどタイムリーに思ったもので、当然、消防署が来てくれるんですが、地元の火事すら消火できないという状況は深刻かなと思いますので、実際、前の合併協議会の時に質問させてもらったんですけど、やっぱり人数の問題</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>もありまして、私のまち、ほとんどはもう若い人間が出ていって ますので、22人の在籍も確保せないけないんですが、次、新しい 子が入ってこないから、若者がいないですから、過疎化が進ん でますので、結局いつまでたっても消防団にいてなきゃいけない と。ところが、もっともっと、名前は出せませんが、大きな、若 者がたくさんいるまちでも、私らと同じ、在籍が22名というの は、これを機に考え直してほしいと前は言ったんですが、かなり これは真剣に考えていただかないと、かなり若い人の間から不満 の声が出ておりますので、これを機に、考えていただけましたら ありがたいなと思います。</p>
宮崎委員	<p>関連するわけですけども、そういう実例から言いますと、昨年、 私の集落近くに部落あるんですけどね、ちっちゃな部落なんです けども、1年間で4人亡くなられて、4人とも警察のお世話にな たという。一人孤独死であったり、廊下一つ置いて、1日もう全 然気づかずに亡くなったとか、そういうことありましてね。こと し、私どもの集落では、1月に1ヵ月ちょっとの間で3人亡くな るとるんですよ、火災でね。したがって、ふだんからそういった ことを、支えられるような組織づくり、ボランティアといいます かね。今、黒田庄町では愛育班の方が比較的気軽に立ち寄っても るとるんですけど、そういったボランティアを養成するとか、作 るとか、そういう組織も必要やないかと思うんですね。</p>
宮崎委員	<p>これは、あくまでも基本方針を考える段ですわね。</p>
川口前田氏	<p>そうですね、方針と、その中の具体的な施策。</p>
宮崎委員	<p>施策までも入っていいんですか。(前田氏「はい」の声あり)</p> <p>この、子育て支援の充実のところなんですけれども、施策が入 ってかまへんということやから、あれなんですけども、保育環境 の整備、この1行だけでは、今の西脇市と黒田庄町の格差があり 過ぎまして、具体的にどうなんやというのが全然見えてないとな んですね。私立と公立の違いが明確になってますので、その環境</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
<p data-bbox="252 723 453 757">コソカト千田氏</p>	<p data-bbox="480 315 1353 465">をどう整備するのかと、保護者の方は思とるんですが、だから、これだけではちょっと的を射たものにはなっていないかなと思うんですね。</p> <p data-bbox="480 488 1353 696">それから、具体的に、先ほど事務局言われたようなところでのすり合わせで話をせなあかんことやったとしたら、これでええとは思いますが、それからでは遅いのではないかなと思います。</p> <p data-bbox="480 719 1353 927">これちょっと、あくまでも、こんなことを言ってくださいよということですので、ですから、今ここで、こういうものが足りないから入れてはどうかという意見をいただければなと思いますけど。</p>
<p data-bbox="293 958 411 992">宮崎委員</p>	<p data-bbox="480 958 1353 1048">それが意見として言えるかどうか、具体的になってないからね。私立、公立をどうするかということにしたいから。</p>
<p data-bbox="252 1081 453 1115">コソカト千田氏</p>	<p data-bbox="480 1081 1353 1395">あと、保育園だけではなくて、幼保の一元化という形で、幼稚園と保育園の仕切りとか、今、国の方でも、一緒になったものをつくろうということなので、どうかとか、あるいはもっと保育の充実ということで、それなりの保育を充実させるだとか、そういったものができてきていますので、その辺のもうちょっと要望とかがあれば。</p> <p data-bbox="480 1417 1353 1568">先ほどの、いろいろとご意見いただいたものをこの中に、できる限り組み込んでいきたい。実際としては、組み込んだものを考えていきたいなというふうに思っております。</p> <p data-bbox="480 1590 1353 1980">先ほど、少し、この内容が、子供と高齢者の方、特にやはりこういう福祉となりますと、大体そういう形が中心といいますか、どうしても一番弱い部分に対してどうしていくかということになってきますけども、ご指摘がありましたように、それ以外の、例えば青少年の健全育成みたいなもの、そういったものも書く必要があると思うんですが、ここ、一番上の地域福祉の推進のところ、これ地域福祉全体の話なので、このあたりも入れさせていた</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>できれば、女性とか青少年とかというふうに考えています。</p> <p>それから、先ほどの、賢い消費者を育てるみたいなのところもありまして、これも、先ほど、若い段階でということもありましたが、これも、例えば、インターネットが普及して、それに対するトラブルですとか、悪徳なものとかというのは出てきますし、子供もすぐ簡単にアクセスしてしまっただけというのがあると思いますが、そういったものも含めていくのかと。そのあたり、ちょっと消費生活なので、ちょっと産業の方とも絡んでくるので、ちょっとその辺も、今後ちょっと見ながら、どこに入れたらいいのかなということ、検討素材とさせていただければと思います。</p> <p>それから、消防の充実についても、もう一方でそういういない場合に、今、最近では自主防災といえますかね、初期自治消火の段階で対応しようということもありますので、そういった施策みたいなものも、あるいは自主防災の具体的に次の方にやっていただくんですけども、その一つの支援をしていただくと。同時に、当然、組織づくりの強化とかもあわせてやっていくことも重要ではないかなと、大体そんなところですかね、この項目につきましては。</p>
長谷川委員長	<p>それでは、大体出たようですので、次の項目へ行きましょうか。</p> <p>この2番の『快適な暮らしを支える生活基盤が充実したまちづくり』、都市基盤、生活環境ですが、これについて、ご意見ないですか。</p>
東野委員	<p>東野です。</p> <p>ここも同じように何しました道路交通網の整備の中で、県道バイパス、175号線整備という、先ほども出てましたけども、それと、人にやさしい道路づくり、そういうような、歩道とか、老人にやさしいバリアフリーとかそういう中に、人にやさしい道路づくりとか、そういうふうな文言をここに出しました。それと、公共交通の充実、市民バスの充実、これ、合併して、黒田庄町へも</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
<p data-bbox="252 723 453 757">コンサタウト前田氏</p> <p data-bbox="292 1014 413 1048">岩崎委員</p>	<p data-bbox="480 315 1353 465">回ってくるみたいなことを思ってみたり、その辺の何かそうなるのかわかりませんが、これを充実するという、公共交通機関の整備というものも含まれるのかどうかと調べてみました。</p> <p data-bbox="480 488 1353 696">それから、定住基盤の整備、働く場の創出、公共交通網の整備というような何が、やっぱり定住基盤の大きな柱になるんではないかなと思いましたが、それから、情報通信基盤の整備の中で、情報システムを確立するという文言が欲しいかなと思いましたが。</p> <p data-bbox="480 719 1353 987">今ご指摘いただいた中では、定住基盤の中ですと、働く場の創出は当然重要だと思うんです。それから、産業の方がありますが、そちらに少し書くのかなというところで、また、ちょっと検討させていただければと思います。確かに一番重要なことだと思いますので。</p> <p data-bbox="507 1010 644 1043">岩崎です。</p> <p data-bbox="480 1066 1353 1451">公共交通の充実ということで、今東野委員おっしゃったように、今、黒田庄町の方にはローカルバスは行ってないんですね。西脇市と中町は行ってはるんですけども、今から新市が発足すれば、当然、本庁までの距離というのが、今の場所でしたら、黒田庄町の一番端からでしたら非常に遠いというようなことで、やはりローカルバスの増便ということをひとつお願いしたいと思っております。</p> <p data-bbox="480 1473 1353 1975">それと、定住、いわゆる若者の定住、若者が、やはりこのまちに住みたいということに関連して、やはり住宅設備ですね。ということは、定住するためには、やはりどこそこのまちや村でやっていると、例えば、10年おってくれたら、ここにエアコン、電化製品一式サービスしますから、夫婦でぜひとも来てくださいというような、いわゆるメリットのあるような住宅設備というようなものを、やはり人口の流出を防ぐというような意味も含めましてね、そういうようなこともひとつ考えたらどうかというようなことでございます。</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長 西山委員	<p>以上でございます。</p> <p>ほかにごいませんか。</p> <p>一つ東野委員言われました、県道、市道の整備の中に含まれると思うんですが、歩道の整備は早急にしてほしいと、国道175号線でも、西脇市の方は歩道があるところがありますが、黒田庄町の方はほとんどないんですよね。自転車通学の生徒、中学生・高校生、かなり多いですので、見てても危なっかしくてしょうがないもので、その辺、整備は緊急にしてほしいなというふうに思います。</p>
長谷川委員長 小林副委員長	<p>ほかには。</p> <p>西脇市の小林ですけど、ここには国道とは挙がってないのは、これはもう我々にはできないということですか、県道まではできるけども、そういう意味ですね、そうですね。</p>
ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ千田氏	<p>要望としてはできます。</p> <p>3桁国道は県管理になりますので、その辺は、要望ということになりますので。</p>
東野委員 事務局員	<p>促進の要望はできるわけですね、そういうふうな要望は。</p> <p>今調整進んでおる中で、今コンサルさんの方で言われたように、3桁国道、200番以下なんですけど、427は県整備の方で、県民局にちょっと事業調整しておる中で、若干挙がっておる部分があるのと、175号線は、西脇北バイパスが実際に事業計画として挙がっているので、国がすることですけども、一緒に計画に盛り込んでいけたらなということで考えておるんですけども。</p>
長谷川委員長	<p>この道路網、それから上下排水、こういったインフラは当然としましてね、あと、雨水排水路なんかも目安として大事なんです。</p> <p>それから、もう一つは、ノーマライゼーションといいますか、常にそれを念頭に置いた施設づくり、これは、付随的な制度的な面入れましてね、それから、今誰かおっしゃってましたけどバリアフリー化を進めていきたい、そんなこともお願いしたいと思い</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
東野委員	<p>ます。</p> <p>それから、さっき、交通手段の話が出まして、私も思うんですけども、特に高齢者とか弱者、それから、育児中のママさんなんか、気軽に催しに参加できるような、例えば、電動スクーターとか福祉タクシー、それから、今おっしゃったコミュニティーの低床バスなんかの導入、そういったことを入れたい。</p> <p>それから、情報の共有ですけども、黒田庄町はまあ防災無線が先ほどから運用しとるんですけど、こういった、まだITまで行きづらいこともありますのでね、だから、そういう情報を発信できるような設備、例えば、ミニFM局とかいうのはどうかと思うんですけどね。</p> <p>ほかにございませんか。</p> <p>なければ、次の項目に移らせていただきます。</p> <p>『地域の特色を生かした、活気とにぎわいを創出するまちづくり』ということで、産業・経済部門ですけども、これについてはどうでしょうか。</p> <p>いいですか、先言わせてもらって。東野です。</p> <p>商工業の振興と拠点の整備いう中で、地場産業の再生いう何で拳がってるんですけども、これ地場産業の構造転換いうことを図っていかな、再生という言葉で今の段階でどうかないう、やっぱり構造転換いうようなことの方が優先かなと思います。</p> <p>それから、難しいのは、先端技術産業等の積極的な導入とか、そういうことを、今の時代、難しいかもわかりませんが、やっぱりそういうことなしでは、やっぱりないということになれば、あまりにも難しいですけど積極的に取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>それから、農林業の振興の中で、先ほども出てます、農業という中で、やっぱり循環型農業の実現、それから、地産地消の仕組みづくりとか、市民農園の開設とか、食の安全というようなこと</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
<p>長谷川委員長 岩崎委員</p>	<p>を思います。</p> <p>それから、環境の振興と交流の促進の中で、この時期難しいので、やっぱりイベント的な観光の中で、やっぱりPR不足が。もっとPRをしていくべきである。</p> <p>それから、観光資源のネットワーク化をすべきではないのかと 思ってます。</p> <p>以上です。</p> <p>どなたかありませんか。</p> <p>いわゆる新産業の導入というのは、昔、異種産業の導入という言葉をよく言われた時期があったんですが、それは、あの当時は、いわゆる地場産業の織物が非常によかって、その当時の市長初め幹部の方々が、異種産業を今さら導入する必要はないというようなことでベケになった時分があったんですよ。でも、今、もうこの地場産業が非常に低迷している中でね、やはり社町とか滝野町とかというような工業団地、非常に活気があるんですが、どうもこの西脇市が中畑の方にも工業団地あるんですけども、何かぼつんぼつんとできて、そういうの、大いに市を挙げて導入をすべきじゃないかと。そうしたら、いわゆる雇用の創出にも関連もしますしね。このたび、カナートというのが、市もある程度のお金を出して誘致したということもあるんですけど、もっともっとそういう工業団地的なものが誘致できれば雇用の創出にもなるというようにことですね。</p> <p>それと、西脇市にもNPOがあるんですが、あるんですよ。確か、今道の駅はNPOですかね。</p>
<p>小林副委員長 岩崎委員</p>	<p>道の駅ではないけども、まだほかにもありますよ。</p> <p>そうですね、何ほかありますよね。だから、あれは、税金要らないんですよ。確か。</p>
<p>小林副委員長 岩崎委員</p>	<p>いいえ。</p> <p>それは、いわゆるもうかったところに対しての税金というよりも、</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
小林副委員長	<p>ある程度の人たちはすべてあれボランティアでしょ。することは、もう大体、例えば、介護とかいろんな福祉とか、そういうのに多分限られてくると思うんですけども、それは、今の税金の話は置いて、いわゆるNPO法人とかTMOとかということで、ごくごく、まちづくりというのはこれ関連するんですよ、これが。NPOとTMOというのは。だから、こういうことをもっともっと支援していただいて、やはりそれで中心市街地の活性化になるということはこれ明らかですから。そういうスタッフが非常に少ないということと、予算が非常に少ないということで、いきながらなかなか前へ進まないというのが現状なんでね、こういうようなNPO、TMOということ、特に支援していただきたいと思います。</p> <p>そうですね。もっと商工業の方もNPOがあってもいいし、もっともっと観光とかいろんな面でNPOがあってもいいですね、福祉だけじゃなくてね。</p> <p>田園空間は、多少そういう観光的な面もありますけどね。ただ、はっきり言うて、非常にNPO立ち上げて、メリットというのは非常に少ないです、非常に少ない。思ったほどの効果はですからないんですよ。だから、やっぱりみんながもっと盛り上げていくような施策というのを考えてもらう必要がある。</p> <p>それと、結局、先ほど出てますように、要は、この地場産業が悪いわけですから、それにかわるようなものが欲しいわけですけど、ただ、これお題目唱えるというのはとても無理で、例えば、今、三重県のシャープでしたか、誘致をしましたよね。そのためには、県が非常にメリットを出して誘致しました。その結果、非常に雇用が出たというようなことでね、そういうような姿勢がないと言ったって無理ですよ。そうすると、もっと土地利用とか、そういう総合的にもっともっと施策出さないと、一元的に言うたって本当にちょっと難しいと思いますね。やっぱり土地が高</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>いとか、場所が狭いとか、いろんな制約がありますからね。その中で、もっとやっぱり、本当にもっと前向きな姿勢でいかないとだめですよ。</p>
東野委員	<p>あるところでは、土地を市が提供するからとか、その辺までやられてますね。</p>
小林副委員長	<p>そうなんですよね。三重県なんてはっきりそうなんですよね。その結果、非常に大規模な投資になってきてね。そういう姿勢が本当にあるかどうかだと思うんですよ、市がね。</p> <p>工業団地の指定という場所があるんですよ。今西脇市で言えば比延山麓。場所が指定してあるだけでね、インフラ整備は何もないんですよ。だから、来たくても来られないというのがやっぱり大きいですね。特に、中畑なんかは一緒に整備されましたけどね。</p> <p>だから、そういう総合的な施策の中で、やっぱり本当に本腰入れてやってもらわないとなかなか難しいと思うんです。</p>
浅田委員	<p>まあ、余り否定的なことを言うとかこれ具合悪いですけど。</p> <p>西脇市の浅田です。</p> <p>私、近年、まちづくりにもかかわったり、TMOにも参加したりしてるんですけども、そのときに、岩崎さんは、中心市街地におられる方なんですけども、中心市街地の活性化という言葉にね、最近ちょっと抵抗を感じるというかね、そりゃ中心市街地が栄えないかんですよ。その中心市街地を活性化する委員会にありながら、それだけでええのかいな、この言葉を、いつもいつも、中心市街地の活性化、これ持ってこられてね、そこだけじゃないやろう。</p> <p>だから、これにしても、商業の振興、産業の活性化という言葉の方が、より多くの方に受け入れていただけるんじゃないかと。委員会にありながら、中心市街地でええのかいなという、このごろ、ちょっと疑問を持ちながら活動を続けたわけなんやけど。</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
岩崎委員	ようわかります、それは。
浅田委員	<p>地元におりながらそう思うんですけどね。私も野村の果てで仕事しとるもんやから。そうなんで、こういう言葉がたびたび出てくると、活性化するのは中心市街地だけでええのかいな、そうやないやろ。野村の端から芳田から、比延から全部が、やっぱり商業にかかわっとるものは活性していかな、違うのんと思いながら、活動に参加しとるわけなんです。</p> <p>もちろんそりゃ、核になる地域が活性化しないことには、中心なんやからという思いはわかるんですよ。と思いながら、葛藤しとるところなんですわ。</p> <p>余り表だっってこういう言葉が出てくると、また中心市街地かよと思ってみたりします。</p>
岩崎委員	<p>でも、とりあえず中心市街地がないと。それがね、だんだんだんだんこう広がっていくというのが我々の本来の目的なんで、最初から、例えば芳田の端から小苗の端までみんな栄えた、これが一番いいんですよ。これには、やはり50年、60年、70年かかるんですよ。とりあえず、この中心がよくなったら、波及効果っていうのあるでしょうというようなことが、我々が今取り組んでるところなんですよ。とりあえずは。</p>
浅田委員	わかって、私も取り組んどるんですけどね。
岩崎委員	<p>だから、なぜそれを西脇市に言うかということ、西脇市は、今は中心が非常に栄えたんですよ。周りに何もなかったんですよ。昔は、いわゆるドーナツ化現象いまして、周りばかり、カナートから日野からいわゆるしばざくら通りから、いわゆる周りが非常に栄えて、そのたんびに中心がすたっていったから、これではいかんと。ドーナツの周りが良くなって、真ん中が空洞化になつとるから、これを何とかしようということで、中心市街地というのを立ち上げたわけ。そしたら、周りも一緒に開けるやないかと。その周りはまだ、芳田にも遠いし、船町にも遠いしということに</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
事務局長	なるんですよ、最終的には。ただ、それが波及効果で多分広がっていくんじゃないかと。いきなり全部というのはちょっとなかなか難しいと。個人的にまたお話ししましょう。同じTMOにおるんやから。
長谷川委員長	委員長ちょっとここで、次回のことを決めたいので、ちょっとだけ休憩をさせていただきたいんですが。
長谷川委員長	ちょっと休憩いたします。
	(休 憩)
長谷川委員長	それでは再開いたします。
	いずれにしても、依然この西脇市がね、やっぱり農業という面が大きな一つのウエイト占めると思うんですよ。私としては、黒田庄町主体にもの言って非常に申しわけないんですけども、ここに書いてもらっている黒田庄和牛も一つのブランドですし、それ以外に、黒田庄町としては、山田錦とかコシヒカリとか、それから、有機野菜とか、かなりブランド化というんかね、それをやっぱり戦略的に発信していったほしい。
西山委員	同時に、伝統産業である毛鉤、それから釣り針、黒田庄町においては、それに栓皮拭き職人の方が、技を誇る人がいらっしゃるんで、そういったことを、播州織については、これはもう業者任せでやらんと産学官一体になって、全部ひっくるめた戦略的な情報発信をどんどん進めていかなあかんかなと思うんですけどね。 長谷川委員長さんと同じような意見ですが、隣まちの篠山市さんが本当に、黒豆と山芋であの辺だけであれだけの、あらゆる地域から観光客が訪れるような町になったんで、ぜひあの辺を見習って、黒田庄和牛というのはかなり有名ですから、どうかしたいなという思いでいっぱいありますので、ぜひとも篠山市さんとかすぐ近くにいい例がありますので、ああいうようになればな

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
宮崎委員	<p>と、希望プラス期待というようなことを思っています。以上です。</p> <p>僕も西山委員と全く一緒なんですけども、産業とか事業めいたことではここへ挙がるとるんですけども、特産品ですよ、「特産品」という言葉を踏まえて特産品の確立とか交流とか、そういうのをもっと入れたらどうかと。</p>
東野委員	<p>それと、畜産業のこと言っていたんですが、畜産業の中で、家畜等排泄物に関する法律とかそういう何が、もう期限が迫ってきて、その中で、循環型の農業いう中で、土づくりセンター、これは新市の主要施策とかそういう何へ盛り込んでいただけるかどうか、盛り込んでという何になると思うんですけども、合併特例債の事業とか、そういう中で、ブランド化いう、有機いうことをブランド化するためには、やっぱり今黒田庄町の状態では有機いうブランドはとれないんで、そやからといって、土づくりセンターの必要性いうのは大きく上がっておるんですけども。</p>
コンサルタント千田氏	<p>だから、商工業の方で、やはりさっき言った中心市街地をまずやりつつ、全体にも波及するように、商業と、それとあと、それ以外、産業の振興で、特に地場産業の構造転換も踏まえた思い切った努力とか、それから、先ほど産官連携とか、あるいはもっと技の発揮とかいろいろとありますので、そういったものも展開していくと。特に、特産物とか非常に今、黒田庄和牛とかありますので、そういったブランド化でもってやっぱり地域の振興活性化を進めていくということですね。</p> <p>農業全体が有機農法とか、土づくりセンターとか、そういう、今の循環型社会にそぐうような展開をしていってはどうかという。</p> <p>それから、あと、観光の方も、イベントPRとかネットワーク化もありますし、それと、今、農商連携といって、農業と商業と結びついて、観光とかやっていく、非常に農林業の活性化と結びついていくのかなと思っています。この辺のところですね。</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>それから、あと、地域の活性化，NPOとかTMOとか組織自身、その支援をしていくと。あるいは、それは自主的にやっていくのと、あと、工業団地の誘致をもっと積極的に助成する、行政側として施策ができないのかというようなご意見もありましたので、その辺のところも、一応、支援というような形での施策展開が可能かなというふうに思いますので、この辺も参考に考えていきたいなと思います。</p> <p>産業のところはそんなところでございます。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>では、次の項目にいかせていただきます。</p> <p>『こころ豊かな人を育み、いきいきと活躍できるまちづくり』教育、文化ということですけども、これについてのご意見、提案をお願いしたいと思います。</p>
東野委員	<p>先に言わせていただきます。</p> <p>幼児教育の中で、やはり幼保一元化というのが、どことも取り組まれて、その是非は別にして、そういう方向性みたいなものがあればと思います。</p> <p>それから、学校教育の充実の中で、生きる力を養う、地域で子育て環境づくりをするというような、そういう、学校だけの問題ではなしに、教育は、幅の広い人間性、豊かな人間性を育てるとか、そういう面の言葉も何か欲しいなと思います。</p> <p>それから、生涯学習の充実で、自立する市民活動を支援、市民活動を支援する、このような商業地で頑張っておられる組織とかいろんな何がある、市民活動を支援するという。それと、スポーツ・文化の振興の中で、黒田庄町にも総合運動公園という何ができますし、各施設の連携利用そういったことが大切かなと思いました。</p>
長谷川委員長 宮崎委員	<p>ほかは、どなたかありませんか。</p> <p>幼児教育、学校教育の方で、どちらも関連することなんですけ</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>ども、生活環境はだいたい整っとるんですけども、今、実際、親の能力いうんですか、子育て能力、家庭環境の中で、全然ちょっと満たされてないところが多いもんで、先ほど浅田委員が別のところで言われたように、母親学級とか親に対する交流の場、教育と言うたら大げさですけども、相談の場ですね、そういうこともうたってもらいたいと思います。</p> <p>私も今宮崎さんの言った意見と全く同意見なんですけどね。高度成長期、経済優先社会がね、いろんなひずんだ人間をつくってきたと思うんです。それが、今、人間形成ができてないままに子供産んじあって、それを幼児に対する暴力やとか、ひいては子供を殺しちゃったり、あるいは子供のいじめ問題にわざわざ加担したりとか、そういう人がつくってきとるわけですね。そういう意味で、ここだけ入れてほしいのは、いつも、そういう若いお母さん方、子育てに悩んでいる方の教育というんですかね、そういうところが抜けてるんじゃないかという気もしたんです。</p> <p>それから、学校教育の充実の中では、特徴のある教育、例えば、西脇高校なんかでも、野球部もそうなんですけども、例えばスポーツとかあるいは国際感覚を身につけるための外国語教育とか、そういったものをどんどん、特色のある学校づくりという、そういうところに踏む込めるのかなと思ったんですけど。</p> <p>それから、当然、スポーツ・伝統文化、そういったものを育てられる、要するに、少人数の快適な学習環境を教育の中ではぜひともやっていきたいと。</p> <p>それから、当然、世代の違った人とのつき合いの中で、つまり、大人と子供のつき合いの中で、地域の伝承文化、祭りに参加するとか、そういった中で、歴史と先人の残してくれた偉大さを学びとれるようなシステムづくり、いいかなと思ってしとるんですけどね。</p> <p>それから、我々にとっては、そういった十分施設のあるところ</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
宮崎委員	<p>を一般開放していただいて気軽に利用させてもらうのと、同時に、専門知識を持った講師を配置していただければ、生涯活動に、生涯スポーツに非常にいいんじゃないかという気もしとんですけども。</p> <p>ほかには、どなたかございませんか。</p> <p>すみません。もう一つなんですけども。一昨年まで、土曜ふれあい学級というのが県下でもあったんです。それが廃止されて、その土曜ふれあい学級の中で、子供らとその地元の祖父母に当たるおじいさん、あばあさんですね、その方らに、先ほど委員長言われたように、いろんな地域文化とか生き立ち、成り立ちとかその辺も教育してもうとったんですけど、それ以上に、先生方が地域に慣れ親しむ場でもあったんですよ。こういう場が、学校教育だけやなしに、地域の交流の場で何か継続してやっていけるようなものが、事業として考えていけたらなと思います。</p>
長谷川委員長	<p>地域教育という意味においては、黒田庄町ですごい実績上げてるのがあるんですけどね、そこの子供たちは、駅伝競走を練習するというよりか、みんな走って当たり前、消防団に入って当たり前というような、そういうことが自然と教育されとるんですね。いつも私ら区長同士で話するときにはうらやましいことがあるんですけどね。やっぱりそういう地域での歴史を学んだりするというのは、本当に人間形成の大きなあれも出てくるんじゃないかと思うんですけども、そういうこともできたら、ちょっとどっかに盛り込んで欲しい。</p>
コンサルタント千田氏	<p>ほかにはございませんか。</p> <p>大体、ほな、これぐらいでまとめてもらいましょうか。</p> <p>今言われたのは、最近児童虐待問題が非常に大きいので、それとドメスティック・バイオレンスみたいなものですね。やっぱり最近の話題を書いていかないといけないのかなという。</p> <p>それから、あと、特色のあるやっぱり学校教育とか、特区で、</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
小林副委員長	<p>群馬県の太田市なんか視察とか訪れて、それで活性化しているようなところもあるみたいなんですね。近くでも、小野市の小野高校が、進学校で有名ですが。最近、小野市の中の中学校と小学校が指定されて、教育部門でのモデル校みたいな形で研究さしていただいて、やっぱりそういう地域でも、教育自身は、国、文科省の方の方針があるんですけども、そうではなくて、特色を出している地域もありますし、特に近くにありますので、何か特色のある教育をすると、企業誘致の方も意外と地域に進学校があるとか、ちゃんとした教育が受けられるかどうかといたら、家族を連れてきて、ここに住むということも、ヒアリングで聞いてますので、やっぱり非常にそれは重要であると思います。</p>
コカイト千田氏	<p>ここも、今度、高校入ってないのは、やっぱり市としては小・中ということですよ。</p> <p>この中で、高等教育を入れるかどうかという部分があるかと思っています。高等教育の範囲が、例えば、やっぱり基本的には大学なんですけども、大学誘致は最近ちょっと難しいだろうということなので、そうすると、短大とかあるいは専門学校も含めて高等教育ということなので、今入れておこうということもありますので、このあたりは必要であれば高等教育必要だよということなので、入れてはどうかと思うんですけども。実際、大学とかまあちょっと難しいと言われる場合には、ちょっと入れない場合が多いんです。その辺また併せて。</p>
小林副委員長	<p>ですから、ここで、全体として見たら、やっぱり環境整備みたいなことがこうずっと中心になってますけど、どうも、例えば立ち上げるときに、ハードの面では非常にいろんな支援があるんですけど、先ほど東野さんが言われたように、ある団体に対してどんどん活動支援するというようなところが比較的なくてですね、ほぼそういう予算が出せないとかいろいろな面がありますので、やっぱり後々の維持の方にもっと力を入れて支援していく必要が</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
浅田委員	<p>あるんかなと。ハードだけじゃなくてね、例えばスポーツ21なんてあれやりましたけど、あれ、どうも今反省があって、だめだみたいなことちょっと今言ってますので。</p> <p>立ち上げるのは立ち上げるんだけど、その後の支援がないんで、そういう面のもっと支援をしていかないかね、やっぱり継続していかないかのちゃうかなという気はするんですけどね。</p> <p>生涯学習のところで、青少年の健全育成と、一つ、女性の地位向上というような、女性の地位向上の推進とかいうような言葉が入れられたら、今さらという気もするんですけどけれども、まだまだという気もするので。男女共同参画とはまた意味が違うものだと思うんですよね。</p>
小林副委員長	地位向上。
浅田委員	私ら、女性の地位向上というのを入っとるんですよ。
長谷川委員長	参画と協働とは違うという感じで。
浅田委員	じゃないと思いますね。
コガタノ千田氏	基本的なところで。
浅田委員	<p>だから、その女性という言葉を入れると、強制にはならないんかもわからへんですけどね、難しいとこなんですよ。女性センターあるのに男性センターがないのはなんでかとか、またそういうふうなこともなってきますので、難しいんですけども。あえて入れんなんことはないとも思うんですけども。</p>
長谷川委員長	<p>じゃあ、そういったところでまとめていただいて、次の項目にいかせていただきます。よろしいか。</p> <p>『うるおいある暮らしを守り、人と自然が共生するまちづくり』環境共生とあるんですけどこの項目でひとつお願いしたいと思いますけれども。</p>
東野委員	この3つをこう、だぶってくると思うのですが、自然を乱開発から守るといような何で、黒田庄町で、新市においても生かされる内容のまちづくり基本条例というのがこう策定中なんです。

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
小林副委員長	<p>計画的なまちづくりの推進に向けて、市民と行政が共同のルールづくりをして、新市でも策定して明確化する。そういう、条例的な共同のルールづくりをして条例をしていくというようなことも重要ではないかと思っています。</p> <p>黒田庄町で、まちづくり基本条例が合併に向けて何のような議論もあるんですけども、やはり地域としてまちを守ったり、出ていくような何で、ソフト面とかそういう面を、まちづくり条例をつくってますので、それが西脇市にも生かされたらという思いでつくってますけど。</p> <p>小林です。</p> <p>この地域をですね、非常に自然が豊かだというふうに言われてまして、私はそうは思いません。入ってみますと、非常に昔に比べて荒れております、荒廃しております。ですから、余り自然が豊かだというふうに皆さんが思い込まれてるので、自然がちょっともとに戻らないかなという思い、私はあります。</p> <p>例えば、一つの例として出しますと、例えば、加美町なんかの、水道を使うとき、あるいは食事の後のお皿を流すという作業なんかを見てますと、やっぱり西脇ともう全然違います。全部ふき取って、できるだけ油分とか何とか、できるだけ排水に出さない。そういうことを、もっとやっぱりどんどんどん、生活の中で、いわゆる環境教育という部分で、大人も子供も含めてもっともどんどんやっていかないと、やがて行き詰ってしまうんじゃないかということで、もっともこの辺の環境教育、あるいは子供たちを自然の中でどう過ごさすかというような部分をもっともどんどんやらないと、今の環境はもとにもどらないんじゃないかなというふうに思っております。</p> <p>ちなみに、どこでしたですか、関東の方の市では、例えば、造成をしまして、舗装したりすると、それに見合う自然の保全というようなことをやらないといけないという、市で条例つくってる</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>というようなことを聞いたりするんですが、やはりそれぐらいやらないと、例えば、私は、道の舗装ということをどんどんやっていきますけど、あれ、非常に自然の水の大河の流れといいですか、循環がかなり変わると思いますので、ですから、仮にそういうことをやると、同じ面積、例えば木を植えるとか、そういった方向性を持たないと、なかなか環境の破壊というだけでは、なかなかもとへ戻らないですね。</p> <p>だから、一つ一つそういうことを取り上げていって、ものをやらないと、例えば環境というのはもとへ戻らないというふうに私は思いますね。</p> <p>ですから、その辺をもう少し、もうちょっと突っ込んだ取組と、いうのを何とかお願いしたいと思うんですけどね。</p> <p>ほかにはございませんか。</p> <p>先ほど東野委員さんが触れられましたけども、これも黒田庄町の例にとって悪いんですけどね、より緑豊かな森林、材木の値段の下落から、もう荒れ放題という場所が多いですね。</p> <p>それと、よく見ると、ちょこちょこ、ちょこちょこ乱開発といえますか、変な、土地があればそれを買って、それでもって、黒田庄町はそれを防ごうとして、今、町条例の策定に入っとるわけです。</p> <p>そういう中で、本来、農地や森林が持つ広域性のアップという事業、例えば、地域住民とあるいはまちの方とか、あるいは学生なんかを交えた森林ボランティアの形、各所でやってるようですが、そういったことの取り組みとかね。それから、地域自身にとっても、やはりちょくちょく見かける鎮守の森というか、そういったところの管理をきちっとして、次の時代へ送っていくという、そういう取組をやっていかなあかんのやないかと思います。</p> <p>それから、もう一つ、先ほど、循環型というような話も出ましたけども、一つ、農業面では、八千代町が今非常に注目されとん</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
小林副委員長	<p>ですけど、観光滞在型農業、あれを、できたらJRを使った通勤型観光農園の開発というのができへんかなと思ってね、これは黒田庄町でも一遍しゃべったことがあるんですけども、そういった取組。</p> <p>それから、あと、有機農業に伴ってバイオマスエネルギーというんですかね、西脇市はもう既に取り組んでおられますけども、公園の枝とかを集めて堆肥にするといった取組。牛ふんとかそういったものも含めてですけど、そういう取組を特に、人間中心から、自然と共生するという意味においては、非常に必要やないかと思うんですけどね。</p> <p>それと、もう1点は、緑化推進事業とこう簡単に書いてあるんですけど、やはり今、二酸化炭素が排出の世界的な情勢というような形でできる中で、やはり森林の持つ有用性といいますか、効用性といいますか、そういうのを非常に取り上げられて、その面積ってというのは非常に重要なファクターになってくるということですから、やはり森林、森ですね、私は今、どんぐりを植えるという運動してるんですけど、そういうふうなことを、ぜひ子供たちに取り入れてほしいと。その世界的な二酸化炭素対策として、日本の森林面積ではとても追いつかないんですけども、しかし、それがきっかけづくりになるんで、そういうことを、ぜひ、もっともっと緑化という意味でですね、進めたい。</p> <p>特に、この地域は、地区の持っておられる山というのが非常に多いと思うんですけど、杉、ヒノキだけじゃなしに、杉、ヒノキ植えられるのは結構なんですけど、ぜひ、いわゆる広植林といいまして、必ず杉、ヒノキを植えると、半分は広葉に向けるんだというような、そういうシステムづくりを進めていただけたらと思います。</p>
宮崎委員	<p>同じような意見なんですけども、自然環境の、一番最初の河川環境と、一番下の環境教育のところに入ると思うんですけど、や</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
<p data-bbox="264 723 443 752">長谷川委員長</p> <p data-bbox="256 842 451 871">コンサルタント千田氏</p>	<p data-bbox="480 315 1353 521">っぱり水の大切さと、それと、あと、先ほど言われた地球の温暖化に対する植樹も確かに大事なんですけど、家庭の中でそれをどう防いでいくかというような意識づけをできるようなものが、市民に育っていくような内容のものを伝えていけたらなと思います。</p> <p data-bbox="480 546 1353 636">環境を整えるだけでなしに、環境を我が家で守っていくんやいう意識づけは必要やないかなと思います。</p> <p data-bbox="509 663 852 692">大体そんなところですか。</p> <p data-bbox="509 719 971 748">ちょっとまとめてもらいましょうか。</p> <p data-bbox="480 775 1353 1104">基本的には、ワークショップでは自然が豊かであるとか大切だということがありますけど、今ただ、荒廃はしてきてるよということですので、ちょっとはルール、条例とか踏まえて、政治的と言うかともに、普通書くにも保全と活用ぐらいしかないんですけど、再生みたいなこと、一つは必要なのかなというふうに思います。</p> <p data-bbox="480 1131 1353 1451">それから、循環型社会の農林業とのかかわりがありますので、この辺の整合性と、それで、やるんだったら必要だったりということが、先ほどルールということもありますので、環境ルールとか、あるいは、もう少し子供のころから位置づけとか、家庭の中の、大人も子供も全員ということでの保全再生ですか、そういったものも必要だということやっていくということ。</p> <p data-bbox="480 1478 1353 1684">それから、もう少し、さっき言った観光滞在型農村という形で、循環型社会ともう少し、そういう観光とか交流とかに結びつけていけるようなものにも対応していった方がいいのかなということですね。</p>
<p data-bbox="264 1715 443 1744">長谷川委員長</p> <p data-bbox="256 1946 451 1975">コンサルタント前田氏</p>	<p data-bbox="509 1715 823 1744">ありがとうございます。</p> <p data-bbox="509 1771 1002 1800">それでは、次に移らせてもらいます。</p> <p data-bbox="480 1827 1353 1917">『多様な主体による参画と協働の推進』、市民自治というような、これについて、ご意見をお伺いしたいと思いますけども。</p> <p data-bbox="509 1944 1353 1973">この箇所なんですけども、その次の柱にございます、時代に対</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
<p>長谷川委員長 東野委員</p>	<p>応する行財政運営の樹立のところでも、その行政体制の整備もあつたりして、その地域総合事務所に関するのですが、もうここは、2つの柱の、お互いのかかわり、かなり深い部分ですので、もう一緒にご検討いただいて、市民がやることと行政ができることというような形でご検討いただければいいかなと思っておりますので。</p> <p>はいどうぞ。</p> <p>この間、中川先生の講演を聞いて、その中で、ローカルガバナンス的なものがあって、まちづくりのようなことで、いい話だったと思いますけれども、その中で、やっぱり住民の力という、住民自治という観点から共通する住民自治組織が住民会議とかありますけれども、そういう組織が立ち上げとか、西脇市にも長期総合計画の中にもあった地域づくり計画委員会というような組織とか、それと、自治システムの再構築を目指すというような考え方、それと、下の方にもなってくる黒田庄町の地域総合事務所を含む組織体制の方向性という言葉に出てるんですけども、それに加えて、前からも言われてました、旧西脇市の自治区に地域振興局の方向性というようなことと、財政運営の効率化の中で、合併特例債の有効活用と運用というような、大事な何があって、挙げるんなら財政健全化の推進の中へ含むのかも知れないけど、合併特例債の運用というような中で、特例債を使った事業内容というのも、ある程度の明記がこれからされていくんだと思いますけれども、そういう中で、むだ使いやなしに、やはり計画的な運用というものが大切だと思います。</p>
<p>宮崎委員</p>	<p>具体的にはいろいろと細かいところがあると思うんですけども、このベースになる2つのところで、市民自治として今まで挙げといていただいとるんですけども、今までの5つのことを、実際にこれ具体的に実行していこうとしたら、新市の拠点、市役所1カ所でこれをやっていくというのは、やっぱり相当な力がない</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>とできないと思うんですね。</p> <p>ですから、先ほどからも言いましたように、その一つの拠点となる地区においての活動を進めていけるような場所が必要不可欠ではないかなと思うんです。幾ら、村単位で、1カ村ずつでやっていこうとして努力をしていったとしても、どうしてもその年度、年度の自治会の会長さん等の思い入れの差によって、どうしても今の格差が発生しているんですね、実際、私らの方でも。それをなくしていくためにも、ある程度、地方自治を取りまとめをしていけるような一つの拠点として、地域総合事務所にかわる何らかのものがやっぱり不可欠じゃないかなと思いますね。</p> <p>私も同様のこと考えるんですけども、一番身近な地域といえますかね、小学校区くらいを対象にして、その区長会さんとか農業者団体、それから、多種多様な目的を持っているいろんな団体、スポーツ団体、文化団体含めて、それから、個人も含めて、要するに、身近な地域の問題はそこで解決方法を見出して、それを行政に意見具申ができるような仕組み、かつその行政もそれに反映できるような仕組みやね。例えば、今の地域振興局とかあるいは支所と判断しますと、少なくとも、ある程度、会計、お金を執行ができる課長さんクラスが一人と、それから行政の担当が一人、それに、身近な、印鑑証明とか戸籍謄本とかそういった行政事務のできるスタッフの方、3名程度を各事務所に置いて、それで、地域の問題はできるだけ地域でもう解決していくというような形。非常に望ましいんじゃないかと思ってしとんですけど、これは、中川さんの話、中川さんというのはこの間講演いただいた方ですけど、その方の話とか、京都の美山町なんかのちょっと資料を見させてもらおうと、そういうのが非常にうまくいってるなと思ってしとんですけどね。</p> <p>だから、今言う東野さんがおっしゃったまちづくり協議会というようなのを各地区に置くということですけども、そういう形と、</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
小林副委員長	<p>行政とがうまく相まってできるような方向性。</p> <p>消防団員の話さっき出ましたけども、消防団にしても、これは黒田庄町の例ですけどね、ある時期、消防団というのは行政がやる仕事やということで、議員さんが頑張って、それで、行政で消防団を設備、施設、いろんなもんを黒田庄町の場合は町でやってくれるんですね。西脇はそうじゃなくて、やっぱり防災はお任せということであって、地元が負担してることが多いんですと。今回、そのあたり、調整がはかれると思うんですけどね。そういう意味からしても、やっぱり地域の問題は地域で基本的には解決していくという、まずものが言えて、それが反映されて、というような場が持てたらいいと思うんですけどね。</p> <p>結局、今回の合併、ここに収れんされてしまうと思うんですけどね、この前、神戸新聞に、養父市の記事が載ってありましたですね、三日か四日前。合併特例法では、合併すれば交付税は保障するぞと言っておきながら、現在12%カットというふうに、現実には、合併しても12%カットになってしまったと。そうしますと、将来像として、どうも、幾ら合併しても、そういうことは避けて通れないとしますと、やはりもうこの、いわゆる市民自治といいますか、この辺と行政との絡みということが、もうここに絞らざるを得ないと。もう我々でできる部分は我々でやりますと。行政は必要なものはやってもらうんですけど、我々でできるものは我々でやりますよと言わざるを得ないということになりますと、よほどこの上の市民自治という組織をきちっと立ち上げないとだめで、今までの自治会組織だけではまだ不十分だというふうに思うんですけど。</p> <p>ですから、今、それぞれの協議会なり、まちづくり協議会でいろいろ意見が出てますけど、やはりそれをどうして立ち上げると、再構築といいますか、まあ今までなかったわけじゃないんですけど、あるんですけども、もう本当に我々自身がやるという形のも</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
宮崎委員	<p>のを、どんどんやっぱり今からそういう意識改革しないとだめだというふうに思いますね。</p> <p>ですから、もう本当にここで、究極の形がここだと思いますので、ここを、いかに市民と行政がうまくかみ合ってやっていくかという方針を、もっとどんどん打ち出してほしいというふうに思います。</p> <p>行財政の改革に関しましてはもっといろいろ言いたいことはあるんですけど、きょうは、要は、ここをうまくどういうふうに打ち出していくのかというのが一番のポイントだと思うんです。</p> <p>今、実際、こないして沿ってきて、協議し合ったり、また、各種団体の方々は、やっぱりボランティア精神というのはものすごく旺盛なんですよ。実際に、ボランティアで僕ら以上のこういう会議で、メインイベントやなしに、水面下でもものすごく意欲持って取り組まれている人たちが多いです。その方たちを、先ほどあったようにどういうふうにその力を統合して、本当に住みやすい新市西脇を誰もでつくっていくかというかじ取りがやっぱり必要なんですよ。それだけできたら、行政におんぶに抱っこ、行政に対しての批判等ばかりの市民やなくなってくると思うんですが、財政改革は当然もう、今から裕福になることは絶対にはないですから、今の段階で、先ほど言われたように、自分のところの地域を、どういうふうに自分らで子孫に子供に伝えていくんかいう、意識に立てようと思ったら今だったらたつと思うんですよ、大人自体が。そういう自治体を、何を核にしてどういうふうにつくっていくかというのが一番望まれることですし、水面下では、そういう大人はごまんとおられると思いますので、それを統合できるような体制が、まず行政として確立せなあかんのやないかなと思うんですけどね。それが今言うた、何らかの、村単位やなしに、一つの地区においての中心となるべき場所が必要やないかなと思いますね。</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
小林副委員長	<p>それが財政改革にも真正面からつながっていくと思うんです。</p> <p>だから、本当に、今まで、私たちがまちづくりと言ったときには、どっちかいいますと、行政に対して、こういうことしてくれ、ああいうことしてくれと、これもつくれ、あれもつくれというようなことを言ってきたと思います。多分、今からではとてもそんなことはできなくて、我々自身がやらざるを得ないということですから、この辺で意識改革をして、今言われたような、施設をつくるにはお金が要るんでしょうけど、しかし、やはりその辺の市民にいかにか動いてもらうかというのが今後のポイントだと思いますので、その辺の意思改革も絶対しないと、もう絶対無理ですよ。</p>
宮崎委員	<p>施設も意外と造らずとも、意外と各地区いろいろとありますよね。利用していくとしたら。箱物はできるだけ控えるようにした方が。</p>
小林副委員長	<p>今、西脇は、まちづくり協議会ってのが各地区であるのかな。地区単位、町ではなくてね。例えば、はっきり言いまして、どっちかいうと、自治会組織と準じた、多少上から言われてというような感覚ではありますけどね。</p>
宮崎委員	<p>非常に活発に活動されているところと、上から言われたらやるということと両方です、極端です。</p> <p>トップによってもありますよね。</p> <p>それが、理由が何か行政の人が一人ぼんとおったったとしたらね。</p>
長谷川委員長	<p>行政の情報の発信をね、完全にやってもらわなったら、よその地区と立ち遅れとるから、一つのメニューあるいはするにしてもその情報の発信をきちっとやってもらわんとはいけませんね。</p>
東野委員	<p>今言われたように、発想の転換とかコミュニティーづくりを、いかにうまくそういう組織をつくっていくか、コミュニティーの大切さいう中で、こういう市民自治とか大切になると思いますけ</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>どね。</p> <p>今言う住民組織的なもの、まちづくり委員会みたいなものと行政と、それから議員さんとが、ちょうど3つがうまいこと重なり合ってそういうものを作っていかなあかんのかな。自治的にはそういう意味があるんですね。</p>
宮崎委員 長谷川委員長	<p>自然と子ども会も集まり、PTAも集まりやっていけたらね。</p> <p>それはね、まあ余談ですけども、隣の地区といろんな話し合いの中で、やっぱりコミュニケーションがとれてくると思いますけどね。それを何か、行政でこれどないしょ、あれどないしょではなかなか前にいかへん。末端のあたりからスタートさせていきたいとしますけどね。</p>
宮崎委員	<p>ほかにはございませんか。</p> <p>できれば、これは、今のこの議事から外れるかもしれないんですけども、前回のとき事務局の方にもお尋ねしとったんですけども、各地区に地域総合事務所に見合うような、そういう拠点としての体制ですね、それを、具体的に方向づけできる 때가、これから先にあるやろうという返事以前から聞いたんですけども、それを、できれば、この小委員会の中で、提唱していけるような形まで持っていけるものなのか、もっといろんなね、僕らが勝手に言いよるだけで、いい、悪い、言う意見も賛否あると思うんですけども、それを方向づけして協議会に上げることが可能なんか、それとも、明確にならんままに新市を迎えざるを得んのか、その辺ちょっと事務局としてどうなんかお尋ねしたいと思うんですけども。</p>
事務局長	<p>簡単に言いますと、合併特例債をやる事業の中で、今コミュニティーセンターのない地域については、建設を図るべき特例債の事業に挙げようと思ってます。そういう集会所があるところは、そこを充実して、例えば、私、芳田なんですけど、芳田は岡崎に隣保館ありますので、あそこを核として改修していくと。そういう</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>ふうに、ないのは重春地区かと思うんですけど、そういうのも合併特例債を使って挙げていこうというところまでうとていく予定です。</p>
宮崎委員	<p>ほな、方向としては、もう地区にそういう一つの拠点めいたものが。</p>
事務局長	<p>つくらなきゃだめだと。</p> <p>それ、ないところは、一方では、例えば公共性のある郵便局の活用とかですね、住民票なんかやったら、そういうもんも含めて、何か1地区ごとにコミュニティー、例えば、住民票ここに来なくても、芳田の郵便局行けば大丈夫やとか、それも含めてですね、そういう拠点づくりをやっていこうというようにうたいたいと思ってます。</p>
宮崎委員	<p>はい、わかりました。</p>
長谷川委員長	<p>ここの、参画と協働の中で、これは小委員会としてもばっちりうたい挙げておかな。</p>
事務局長	<p>挙げていただいたら、余計いきやすいです。</p>
宮崎委員	<p>そうしていく中で箱物を新設するという方向にだけ向かんようにお願いしたいなど。</p>
事務局長	<p>それは、とりあえず、新しい今の施設をどう使っていくかですわ。農協さんの建物もありますし。</p>
東野委員	<p>そしたら、主要施策で、私、質問さしてもらったんですけども、具体的な方向性というのは、主要施策の中で検討していく、その中へ含まれていくかですね。</p>
事務局長	<p>次のとき、財政計画を出させていただくんですけど、おのずとそこでミックスしていくと思うんですけど。</p>
小林副委員長	<p>そしたら、大きな話、今ちょっとそれで大体落ち着いたんですけど、私、ちょっと下の行財政運営の確立というところで、一つ提案で、できたら入れてほしいなと思うのがあります。</p> <p>これは、やはり財政を進めていく上の事務事業評価システムと</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p> いうのを何とか確立してほしいというのが希望です。 </p> <p> それから、予算のあり方については、今三重県が、前に北川さんという方がおられて、その予算のシステムが非常に注目されて、それは、普通は予算を使い切ってしまうといけないんですけども、三重県の場合は、予算を残せば、次の年度には、その残した金額の倍の予算を確立してやろうというようなこと、そういうシステムをつくられました。ですから、今の予算のシステムを何とか見直しをしてほしい。単年度で使い切ってしまうというシステムは、もうどうも限界があるというふうに思います。 </p> <p> それから、これはほかのところにも出てるんですが、地方分権に向けた専門職養成の職員を育成の中でうたってあるんですけども、今の職員さんの異動のシステムを見ておりますと、全く専門外のところへどんどん変わられるというシステムがあります。 </p> <p> 国とか県の場合は、県は多少違いますけど、国なんかの場合は、ある程度省庁の中で異動する。それも限界があって、省庁を越えて異動する場合もございますけど、比較的省庁の中で異動する。つまり、専門職の中で多少異動するというような形になりますので、何とか異動のシステムを、もう全然別個のシステムではなくて、多少、その専門職の中で異動してほしいというようなことをやっぱり思います。 </p> <p> 言いますのは、やはり全く専門外のところへ行かれまして、2、3年してちょっと詳しくなれたら、また違うところに異動するというようなシステムでは、いわゆる国の地方分権に向けた受け皿にならないんじゃないかなということで、私、その異動のシステムを少し考えてほしいというようなことを言っておきます。 </p> <p> ですから、そういうことも、もう少し全体的な方向の流れの中で、そういう受け皿的な地方分権に向けた取組をしてほしいというふうに私は思います。 </p> <p> 今、小林委員の方から、行財政と、それからその他の方に含め </p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
西山委員	<p>て話がありましたけども、それでよろしいね。</p> <p>一つだけいいですか。小野の市長の案でまだされるとは言われてませんでしたけども、合併特例債の使用方法なんです、各議員さんの給料の打ち出しなんです、市の職員の方の、合併特例債を早期退職優遇制度に使うというのもいいんじゃないかと。合併特例債の使用方法なんです、それも、私も賛同するというか、いい案だなと思ったので、職員の方の早期退職優遇制度にして、人件費の削減を図るという方法もいいなと思ったので、これ意見として言わせていただきます。</p>
長谷川委員長	<p>ほかにはございませんか。</p> <p>今後、この行財政の関係については、またいろいろと出てくると思うんですけども、きょうはこういうところで、皆さんの意見は終わりました。</p> <p>いろんな意見を出していただいて、本当にありがとうございました。それでまとめていただきたいと思います。</p> <p>今回からの計画の後半というのは、いよいよ合併の新市実施していく主要事業についての協議をしていくことになりました。また、ご承知のとおり、次回協議会においては、いよいよ小委員会より提案いたしました将来像が選定される予定になっています。先ほどご説明がありました投票によるやり方ですね。委員の皆さんには引き続きお世話になりますけども、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>それでは、次回の日程は、5月の19日の6時半ということに決まりましたので、非常にお忙しいとは思いますが、ひとつ調整の上、ご出席いただきますようお願いしたいと思います。</p> <p>次の議題について、事務局から。</p>
事務局長	<p>ありがとうございました。</p> <p>次、引き続きまして、主要施策について協議をいただきたいと思っています。それと、きょうも出てましたように財政計画、こ</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>れ事務局なりにしたものを提示したいと思っておりますので、よろしくお願いたします。</p> <p>それで、誠に申しわけない。当初、委員さんをお願いしたときに、5回程度ということでしたが、5回済みまして、まだまだ長引くんですけども、誠に申しわけないと思うんですけど、短時間の中にやれという指示が出てますので、この期間の間に、5回か6回か7回、何回かわかりませんが、ひとつご協力をお願いしたいと思います。</p> <p>できる限り短い間にまとめて、といいますのは、7月ごろからは各住民説明会に回りたいと思うんです。委員さん方に決めていただいたこの素案を協議会に出して、確認をいただいて、素案のまま住民説明会に回りたいと。住民の意見も聞きまして、修正を加えまして、最終、協議会で確認をいただくということですので、7月、8月、両市町、十分時間をとってもらいたい。そのための素案づくりということですので、短時間にまとめて、申しわけございませんけど、また回を重ねますけど、よろしくお願したいと思います。</p> <p>以上でございます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、きょうの会議はこれで終わらせていただきます。</p> <p>どうも、本日もいろんな意見をいただきありがとうございました。</p> <p style="text-align: center;">（ 閉 会 午 後 9 時 1 1 分 ）</p>